

# プログラム

特別  
演題  
プログラム

本部  
委員会  
企画  
プログラム

関連  
集会  
プログラム

優  
秀  
演  
題

（一  
般  
演  
題  
—  
英  
語  
—

一  
般  
演  
題

学  
生  
発  
表



## 特別演題プログラム

## 会頭講演

6月7日(土) 11:10~12:10 第1会場

## 昭和医科大学における東洋医学研究

座長：貝沼茂三郎（富山大学 学術研究部医学系 和漢診療学講座）

演者：久光 正（昭和医科大学）

## 瑞宝中綬章叙勲記念講演

6月7日(土) 16:25~17:25 第1会場

## 漢方を交えた日本型医療システムの提案

座長：三谷 和男（奈良県立医科大学大和漢方医学薬学センター／三谷ファミリークリニック）

演者：寺澤 捷年（富山大学 名誉教授）

## 特別講演 1

6月7日(土) 15:20~16:20 第1会場

## 働き方改革を踏まえた大学病院の苦難に対する今後の改革プラン

座長：久光 正（昭和医科大学）

演者：相良 博典（一般社団法人 全国医学部長病院長会議 会長／昭和医科大学病院 病院長／昭和医科大学医学部 内科学講座 呼吸器・アレルギー内科学部門 特任教授）

## 特別講演 2

6月8日(日) 11:00~12:00 第1会場

## 繁栄か、衰退かー活力ある健康長寿社会を創るー

座長：久光 正（昭和医科大学）

演者：武見 敬三（参議院議員）

## オープニングセッション 1

6月6日(金) 14:00~15:00 第1会場

## 次世代の漢方専門医に向けたメッセージ ～45年の臨床経験から～

座長：石野 尚吾（昭和医科大学医学部 生理学講座生体制御学部門）

久光 正（昭和医科大学）

演者：花輪 壽彦（北里大学・北里研究所病院漢方鍼灸治療センター）

## オープニングセッション 2

6月6日(金) 15:05~16:05 第1会場

漢方薬による痛みの治療の可能性について  
～神経障害性疼痛、痛覚変調性疼痛の治療を考える～

座長：濱口 眞輔（獨協医科大学医学部 麻酔科学講座）

演者：平田 道彦（平田ペインクリニック）

# 特別演題プログラム

## 日本東洋医学会学術賞受賞講演

6月7日(土) 14:10~15:10 第1会場

座長：石野 尚吾（昭和医科大学医学部 生理学講座生体制御学部門）  
砂川 正隆（昭和医科大学医学部 生理学講座生体制御学部門）

- 1 認知症治療に対する八味地黄丸の新たな可能性  
貝沼茂三郎（富山大学 学術研究部医学系 和漢診療学講座）
- 2 生薬・漢方薬の医薬品情報に関する研究  
牧野 利明（名古屋市立大学大学院薬学研究科 生薬学分野）

## シンポジウム 1（栃木県部会）

6月7日(土) 14:50~16:50 第4会場

### 痛みの東洋医学

座長：金子 達（金子耳鼻咽喉科クリニック）  
濱口 眞輔（獨協医科大学医学部 麻酔科学講座）

- S1-1 疼痛のメカニズムと東洋医学的アプローチの有用性  
奥茂 敬恭  
（昭和医科大学大学院医学研究科 生体制御学分野／昭和医科大学病院 東洋医学科）
- S1-2 疼痛外来における漢方医療の実践  
濱口 眞輔（獨協医科大学医学部 麻酔科学講座）
- S1-3 水毒・水滯の疼痛 一五苓散の有効性について－  
松村 崇史（松村外科整形外科医院）
- S1-4 耳鼻咽喉科頭頸部外科学の疼痛に対する漢方治療  
金子 達（金子耳鼻咽喉科クリニック）
- S1-5 頭痛の漢方治療  
上野 眞二（漢方会 東洋堂宇都宮医院／自治医科大学 東洋医学部門）

## シンポジウム 2（東京都部会）

6月7日(土) 17:00~19:00 第4会場

### フレイルに対する東洋医学的アプローチ

座長：山口孝二郎（昭和医科大学医学部 生理学講座生体制御学部門）  
加藤 士郎（野木病院内科／筑波大学附属病院 総合診療科）

- S2-1 オーラルフレイル・口腔機能低下症への東洋医学的対応  
山口孝二郎（昭和医科大学医学部 生理学講座生体制御学部門）
- S2-2 オーラルフレイルにおける東洋医学的アプローチ 嚥下機能に対する鍼はどこに作用するのか？  
石山すみれ（茨城県立医療大学保健医療学部 医科学センター）
- S2-3 女性とフレイル  
木村 容子（東京女子医科大学附属東洋医学研究所）

## 特別演題プログラム

## S2-4 高齢者フレイルに対する生活期リハビリテーション医療に役立つ漢方治療

加藤 士郎（野木病院／筑波大学附属病院 総合診療科）

## シンポジウム 3（埼玉県部会・群馬県部会）

6月7日（土） 9:05～11:05 第5会場

## 耳鼻咽喉科と東洋医学の連携 ～耳鳴・顔面神経麻痺などの鍼と漢方治療～

座長：山口 智（埼玉医科大学 東洋医学科）

小暮 敏明（前橋ふえきクリニック）

## S3-1 耳鼻科疾患の漢方治療

竹越 哲男（竹越耳鼻咽喉科）

## S3-2 耳鼻科医から鍼灸師へのメッセージ

斉藤 晶（和光耳鼻咽喉科／埼玉医科大学 東洋医学科）

## S3-3 末梢性顔面神経麻痺患者への鍼治療の臨床とエビデンス

堀部 豪（埼玉医科大学病院 東洋医学科）

## S3-4 耳鳴、突発性難聴の鍼灸治療

井畑真太郎（埼玉医科大学 東洋医学科）

## S3-5 当科における医療連携の成果と今後の展望

山口 智（埼玉医科大学 東洋医学科）

## シンポジウム 4（茨城県部会）

6月7日（土） 17:00～19:00 第5会場

## 漢方医学的「腎」と慢性腎臓病（CKD）

座長：平山 暁（つくば平山クリニック／国立大学法人 筑波技術大学）

和田健太郎（日本鋼管福山病院 腎臓内科・透析センター）

## S4-1 補腎剤と駆瘀血剤の血流改善効果 ―慢性腎臓病保存期に対するライフロングサポートとしての漢方治療の現代医学的エビデンス―

平山 暁（つくば平山クリニック／国立大学法人 筑波技術大学）

## S4-2 甘草含有漢方エキス製剤による低カリウム血症の発現要因

本間 真人（筑波大学 医学医療系臨床薬剤学／筑波大学附属病院 薬剤部）

S4-3 随証治療による医療用漢方エキス製剤の腎保護効果  
～傾向スコアマッチング法による後向き研究

澤井 一智（阪神医療生活協同組合 第三診療所／北摂中医学研究会）

## S4-4 高齢者CKD診療における補腎剤の重要性

畝田 一司（福島県立医科大学会津医療センター 漢方医学講座）

## S4-5 漢方医学から考えるCKDの病態理解と治療

和田健太郎（日本鋼管福山病院 腎臓内科・透析センター）

## S4-6 血液透析患者の様々な愁訴に対する鍼灸治療 ―その実際と効果について―

櫻庭 陽（国立大学法人 筑波技術大学保健科学部附属東西医学統合医療センター）

## 特別演題プログラム

### シンポジウム 5

6月7日(土) 9:00~10:00 第7会場

#### 専門医を育てるための関東甲信越地区の取り組み

座長：並木 隆雄（国際医療福祉大学成田病院）  
新井 信（東海大学医学部／聖マリアンナ医科大学）

- S5-1 煎じ薬診療を健康保険での診療を継続するためのいくつかのヒント  
ー協力してくれる応需薬局との共存のためにー  
並木 隆雄（国際医療福祉大学成田病院／千葉大学真菌医学研究センター）
- S5-2 臨床医が煎じ薬を扱う際の注意点  
及川 哲郎（東京医科大学病院漢方医学センター）
- S5-3 煎じ薬のすすめと関東甲信越支部における取り組み  
新井 信（東海大学医学部／聖マリアンナ医科大学）

### シンポジウム 6（千葉県部会）

6月8日(日) 14:00~16:10 第1会場

#### 千葉の先人に学んだ漢方の知恵と術

座長：喜多 敏明（辻仲病院柏の葉）  
平崎 能郎（千葉大学大学院医学研究院 和漢診療学）

- S6-1 藤平小倉の教えを今どう活かしているか ー鉄欠乏症・亜鉛欠乏症への展開ー  
伊藤 隆（医療法人社団ひのき会 証クリニック神田）
- S6-2 気機、昇降出入からみた、熱のすりかわり現象、潜証  
平崎 能郎（千葉大学大学院医学研究院 和漢診療学）
- S6-3 理系医師がハマった和漢診療：寺澤捷年に学んだ医療論  
南澤 潔（亀田総合病院 東洋医学診療科）
- S6-4 弟子を育て、患者さんを引き継ぐということ  
來村 昌紀（らいむらクリニック）
- S6-5 自然治癒力を活かす真の健康への道  
喜多 敏明  
（辻仲病院柏の葉 漢方未病治療センター／一般社団法人 漢方未病教育振興協会）

### シンポジウム 7（学際連携シンポジウム）

6月8日(日) 8:50~10:50 第3会場

#### 未病を治す ー“免疫”でひもとく東洋医学のメカニズムとエビデンス

座長：小川 恵子（広島大学病院 漢方診療センター）  
山本 高穂（NHKコンテンツ制作局）

- S7-1 神経回路を利用した炎症性疾患の治療法開発とその分子機構解明  
村上 正晃（北海道大学遺伝子病制御研究所 分子神経免疫学分野）

## 特別演題プログラム

- S7-2 特定疾患へのアプローチ：漢方薬による免疫応答制御を知る  
佐藤 尚子  
(理化学研究所 生命医科学研究センター 空間免疫制御理研ECL研究ユニット)
- S7-3 未病を治す漢方医学の視点  
小川 恵子 (広島大学病院 漢方診療センター)

## シンポジウム 8 (新潟県部会)

6月8日(日) 8:50~10:50 第4会場

## プライマリケアの現場で使える漢方

座長：藤森 勝也 (あがの市民病院)  
小林 豊 (ゆきぐに大和診療所)

- S8-1 麦門冬湯のエビデンスを知って処方しよう  
藤森 勝也 (あがの市民病院)
- S8-2 循環器領域における漢方治療について  
堀 知行 (堀医院)
- S8-3 めまいに対する漢方治療  
犬飼 賢也 (いぬかい耳鼻科クリニック／新潟大学医歯学総合病院 医科総合診療科)
- S8-4 女性の3大処方と抑肝散のエビデンスを知って処方しよう  
山崎 一郎 (新潟県厚生連けいなん総合病院)
- S8-5 がん診療における「使える漢方」  
関 義信  
(新潟県立がんセンター新潟病院 血液内科／新潟大学医歯学総合病院 血液内科)

## シンポジウム 9 (神奈川県部会)

6月8日(日) 14:00~16:00 第4会場

## 『ゆりかごから、墓場までの』漢方・東洋医学 一神奈川県部会員の取り組み

座長：石上 友章 (公立大学法人 横浜市立大学附属病院 循環器内科)  
野上 達也 (東海大学医学部医学科 専門診療学系漢方医学領域)

- S9-1 漢方薬はいまやER診療になくてはならない  
入江 康仁 (聖隷横浜病院 救急科 (ER)／漢方科)
- S9-2 慢性期と社会復帰の漢方 ー高齢者医療と地ケア病棟を持つ病院での治療経験ー  
中田 佳延 (湘南病院 東洋医学センター／東海大学医学部 専門診療学系 漢方医学)
- S9-3 急性期脳卒中と漢方  
中江 啓晴 (済生会横浜市南部病院 脳神経内科)
- S9-4 神奈川県立がんセンター東洋医学科の取り組み  
板倉 英俊 (神奈川県立がんセンター 東洋医学科)

## 特別演題プログラム

### シンポジウム 10 (山梨県部会)

6月8日(日) 11:00~12:30 第5会場

#### 養生

座長：浅野 伸将 (あさのペインクリニック)

山崎 玄蔵 (かしのき内科)

#### S10-1 薬膳 (中国医学)

中田 薫 (中田医院 中国医学研究所)

#### S10-2 小児の皮膚の養生

渡邊善一郎 (福笑会 富士ニコニコクリニック)

#### S10-3 日本歳時記に見られる夏の養生

菅原 健 (健友堂クリニック/健康科学大学/山梨大学医学部 麻酔科)

#### S10-4 現代妊産婦、子を養う母の養生訓

鶴田 統子 (甲府共立病院)

### シンポジウム 11 (長野県部会)

6月8日(日) 13:50~16:05 第5会場

#### ピンピンコロリの人生に役立てる漢方薬 —少子高齢化社会における漢方薬の役割—

座長：池野 一秀 (長野松代総合病院)

永田 豊 (諏訪中央病院 東洋医学科)

長坂 和彦 (尖石診療所)

水嶋 丈雄 (水嶋クリニック)

#### S11-1 ピンピンコロリの里から健康への提言 —金匱要略の復習を兼ねて—

水嶋 丈雄 (水嶋クリニック)

#### S11-2 元気がない若者を生き生きさせる漢方処方

池野 一秀 (長野松代総合病院 小児科 思春期漢方外来)

#### S11-3 健康寿命を延伸する駆瘀血剤

永田 豊 (諏訪中央病院 東洋医学科)

#### S11-4 高齢化社会における気剤の役割

長坂 和彦 (尖石診療所)

### 長野県部会特別企画

6月8日(日) 11:00~12:00 第4会場

#### 高齢不妊症におけるAMH (卵巣年齢) に対する漢方薬の効果 —婦人科漢方治療の基礎から応用まで—

座長：吉岡 郁郎 (長野県立木曽病院)

演者：水嶋 丈雄 (長野・佐久大学助産師科/水嶋クリニック)

## 特別演題プログラム

## English Symposium

6月7日(土) 14:50~16:20 第7会場

## Encounters with Traditional Medicine and further multi-disciplinary and international co-operation

Chair : Shin Takayama (Department of Education and Support for Regional Medicine,  
Department of Kampo Medicine, Tohoku University Hospital)

Tomoko Suzuki (Department of General Internal Medicine,  
Department of Oriental Medicine, Saitama Medical University)

- 1 Career design for acupuncturists based on research into acupuncture in psychiatry  
Yuto Matsuura (Department of Acupuncture and Moxibustion,  
Tokyo Ariake University of Medical and Health Sciences)
- 2 Traditional Medicine Education System in Korea & Use and Prospect of Traditional Medicine in Military Medicine  
Hong-wook Choi (Republic of Korea Army Surgeon)
- 3 My Encounter with Oriental Medicine: the spice of life  
Kokoro Ichihara (Kagoshima University Faculty of Medicine)
- 4 Bridging Basical Research to Clinical Practice: Elucidating the Mechanism of Licorice-Induced Side Effects  
Ryota Sakoda (Department of Pharmacy, Kochi Medical School Hospital /  
Department of Pharmacognosy, Graduate School of Pharmaceutical  
Sciences, Nagoya City University)

## 日本東洋医学会・全日本鍼灸学会合同シンポジウム 1

6月6日(金) 14:00~16:00 第2会場

## 漢方専門医から見た鍼灸との連携について

座長：若山 育郎 (関西医療大学)

山口 智 (埼玉医科大学 東洋医学科)

- 1 漢方と鍼灸の連携、教育、学術活動について  
高山 真 (東北大学病院 総合地域医療教育支援部 (総合診療科・漢方内科))
- 2 漢方専門医からみた鍼灸との連携～急性期疾患を主として～  
中永士師明 (秋田大学 救急・集中治療医学講座 / 秋田大学医学部附属病院 漢方外来)
- 3 統合ヘルスケア：様々な療法家との連携  
佐藤 寿一 (名古屋大学医学部附属病院 総合診療内科)
- 4 埼玉医科大学東洋医学科における漢方薬部門と鍼灸部門との連携について  
鈴木 朋子 (埼玉医科大学 東洋医学科)

## 特別演題プログラム

## 日本東洋医学会・全日本鍼灸学会合同シンポジウム 2

6月6日(金) 16:10~18:10 第2会場

## 鍼の生理学的機序

座長：久保亜抄子（新潟医療福祉大学 リハビリテーション学部鍼灸健康学科）

今井 賢治（帝京平成大学）

## 1 痛みの病態と鍼の作用機序

久保亜抄子（新潟医療福祉大学 リハビリテーション学部鍼灸健康学科）

## 2 鍼刺激が脳循環に及ぼす影響

内田 さえ（東京都健康長寿医療センター研究所 自律神経機能研究室）

## 3 鍼刺激が皮膚循環や筋循環に及ぼす作用

木村 研一（関西医療大学大学院）

## 4 便秘に対する鍼の基礎的研究

谷口 博志（東京有明医療大学 保健医療学部鍼灸学科）

## 日本東洋医学会・全日本鍼灸学会合同シンポジウム 3

6月7日(土) 17:00~19:10 第3会場

## 灸の効果とその作用機序

座長：山口 智（埼玉医科大学 東洋医学科）

三村 直巳（東京呉竹医療専門学校）

## 1 灸の効果と温度感受性TRPチャンネル

富永 真琴（名古屋市立大学 なごや先端研究開発センター 温度生物学研究室）

## 2 灸の特性とその作用

三村 直巳（東京呉竹医療専門学校）

## 3 灸治療のための患者理解と技 イメージを持つ

山見 宝

（愛媛県立中央病院 漢方内科 鍼灸治療室／森ノ宮医療大学鍼灸情報センター）

## 4 経穴灸と経脈灸

宮川 浩也（広島大学医学部 漢方医学講座）

## 日本東洋医学会・全日本鍼灸学会合同シンポジウム 4

6月8日(日) 8:50~10:50 第7会場

## 鍼の臨床的效果とそのメカニズム

座長：堀部 豪（埼玉医科大学病院 東洋医学科）

坂口 俊二（関西医療大学 保健医療学部 はり灸・スポーツトレーナー学科）

## 1 うつ病および双極症に対する鍼治療の臨床効果とエビデンス

松浦 悠人（東京有明医療大学 保健医療学部 鍼灸学科）

## 2 慢性閉塞性肺疾患に対する鍼治療の臨床的效果とそのメカニズム

前倉 知典（国立病院機構大阪刀根山医療センター 臨床研究部／前倉鍼灸院）

## 特別演題プログラム

## 3 集中治療領域の鍼治療

松本 淳（岐阜大学医学部附属病院循環器内科／  
中部脳リハビリテーション病院・中部療護センター）

## 4 がん患者の倦怠感に対する鍼灸

武田 真輝（市立砺波総合病院 緩和ケア科）

## 日本東洋医学会・日本歯科東洋医学会合同シンポジウム

6月6日（金） 16:10～17:40 第3会場

座長：山口孝二郎（昭和医科大学医学部 生理学講座 生体制御学部門）  
小澤 夏生（小澤歯科醫院）

## 1 本治・標治を考慮した難治性口腔疾患への東洋医学的アプローチ

山口孝二郎（昭和医科大学医学部 生理学講座 生体制御学部門）

## 2 歯科口腔領域の難症例に対する東洋医学のチカラ –イマとミライ–

安田 卓史（東京医科大学 口腔外科学分野／日本歯科大学 生命歯学部口腔外科学講座／  
日本歯科大学 生命歯学部薬理学講座／安田歯科医院）

## 3 歯周病を東洋医学の視点から考える

小澤 夏生（小澤歯科醫院）

## 日本東洋医学会・日本医史学会・東亜医学協会合同シンポジウム

6月7日（土） 9:00～11:00 第3会場

## 浅田宗伯没130年記念シンポジウム

総合司会：小曾戸 洋（武田科学振興財団杏雨書屋）  
塩原 仁子（昭和医科大学 薬学部）

## 1 今振り返る 明治最後の漢方巨頭 栗園浅田宗伯翁

渡辺 浩二（渡辺産婦人科）

## 2 浅田宗伯が門人斎藤宗篤に宛てた書簡（武田科学振興財団杏雨書屋所蔵）

町 泉寿郎（二松学舎大学）

3 新出資料 浅田宗伯著『古方類按』について  
—浅田宗伯編『皇朝医叢』の治験録との関係—

鈴木 達彦（帝京平成大学 薬学部／千葉大学大学院 和漢診療学）

## 4 臨床からみた浅田宗伯

花輪 壽彦（北里大学・北里研究所病院漢方鍼灸治療センター）

# 特別演題プログラム

## 日本東洋医学会・和漢医薬学会合同シンポジウム

6月8日(日) 8:50~10:50 第6会場

### 発熱・咳嗽に対する薬剤適正使用

座長：並木 隆雄（国際医療福祉大学成田病院）

巽 浩一郎（千葉大学医学部 呼吸器内科）

#### 1 発熱／咳嗽の病態生理を理解して適切な漢方治療を行う

巽 浩一郎（千葉大学医学部 呼吸器内科）

#### 2 感染による発熱と悪寒の中樞神経メカニズム

中村 和弘（名古屋大学大学院医学系研究科 統合生理学）

#### 3 発熱の臨床と漢方薬

鍋島 茂樹（福岡大学医学部 総合診療学）

#### 4 咳嗽亢進機序から考える咳嗽治療薬の適正使用

亀井 淳三（順天堂大学 薬学部 薬物治療学研究室）

## 漢方医学の臨床試験ワークショップ【前半】

6月7日(土) 10:10~10:50 第7会場

### 初級・中級

講師：高山 真（東北大学病院 総合地域医療教育支援部（総合診療科・漢方内科））

並木 隆雄（国際医療福祉大学成田病院）

野上 達也（東海大学医学部医学科 専門診療学系漢方医学領域）

吉野 鉄大（慶應義塾大学医学部 漢方医学センター）

## 漢方医学の臨床試験ワークショップ【後半】

6月7日(土) 11:00~12:15 第7会場

### 初級

講師：高山 真（東北大学病院 総合地域医療教育支援部（総合診療科・漢方内科））

## 漢方医学の臨床試験ワークショップ【後半】

6月7日(土) 11:00~12:15 ワークショップ会場

### 中級

講師：稲葉 洋介（千葉大学医学部附属病院 臨床試験部）

吉野 鉄大（慶應義塾大学医学部漢方医学センター）

## 医師のための鍼灸講座1（基礎編）

6月7日(土) 15:15~16:15 ワークショップ会場

### 経絡経穴学

座長：菊池 友和（日本鍼灸理療専門学校）

藤田 洋輔（東京呉竹医療専門学校 鍼灸科・鍼灸マッサージ科／埼玉医科大学 東洋医学科）

演者：山口 智（埼玉医科大学 東洋医学科）

## 特別演題プログラム

## 医師のための鍼灸講座2（基礎編）

6月7日（土） 16:25～17:25 ワークショップ会場

## 鍼灸の適応症

座長：菊池 友和（日本鍼灸理療専門学校）  
藤田 洋輔（東京呉竹医療専門学校 鍼灸科・鍼灸マッサージ科／埼玉医科大学 東洋医学科）  
演者：山下 仁（森ノ宮医療大学鍼灸情報センター／森ノ宮医療大学大学院 保健医療学研究科／森ノ宮医療大学 医療技術学部鍼灸学科）

## 医師のための鍼灸講座3（臨床編）

6月7日（土） 17:35～18:35 ワークショップ会場

## 経絡治療について

座長：菊池 友和（日本鍼灸理療専門学校）  
藤田 洋輔（東京呉竹医療専門学校 鍼灸科・鍼灸マッサージ科／埼玉医科大学 東洋医学科）  
演者：橋本 巖（いわなみ鍼灸院）

## 医師のための鍼灸講座4（臨床編）

6月8日（日） 8:50～9:50 ワークショップ会場

## 呼吸器疾患に対する鍼灸治療

座長：粕谷 大智（新潟医療福祉大学 リハビリテーション学部 鍼灸健康学科）  
小内 愛（埼玉医科大学病院 東洋医学科）  
演者：鈴木 雅雄  
（福島県立医科大学会津医療センター附属研究所 漢方医学研究室 漢方外科・鍼灸部）

## 医師のための鍼灸講座5（臨床編）

6月8日（日） 10:00～11:00 ワークショップ会場

## 眼疾患に対する鍼灸治療

座長：粕谷 大智（新潟医療福祉大学 リハビリテーション学部 鍼灸健康学科）  
小内 愛（埼玉医科大学病院 東洋医学科）  
演者：金子聡一郎（新潟医療福祉大学 新潟医療リハビリテーション学部 鍼灸健康学科）

## 医師のための鍼灸講座6（臨床編）

6月8日（日） 11:10～12:10 ワークショップ会場

がん患者に対する鍼灸治療の可能性  
ー標準サポートケアを補完するアプローチとしてー

座長：粕谷 大智（新潟医療福祉大学 リハビリテーション学部 鍼灸健康学科）  
小内 愛（埼玉医科大学病院 東洋医学科）  
演者：板倉 英俊（神奈川県立がんセンター）

## 『漢方医学大全』に学ぶ漢方入門セミナー 1

6月7日（土） 9:00～9:40 第6会場

## 漢方医学の基本理論

講師：伊藤 隆（医療法人社団ひのき会 証クリニック）

# 特別演題プログラム

## 『漢方医学大全』に学ぶ漢方入門セミナー 2

6月7日(土) 9:50~10:30 第6会場

### 虚弱体質・冷え性

講師：頼 建守（漢方医療 頼クリニック）

## 『漢方医学大全』に学ぶ漢方入門セミナー 3

6月7日(土) 10:40~11:20 第6会場

### 肥満・糖尿病・脂質異常症

講師：福澤 素子（表参道福澤クリニック）

## 『漢方医学大全』に学ぶ漢方入門セミナー 4

6月7日(土) 11:30~12:10 第6会場

### 耳鼻咽喉科・頭頸部外科（アレルギー性鼻炎、鼻・副鼻腔炎を中心に）

講師：金子 達（金子耳鼻咽喉科クリニック）

## 『漢方医学大全』に学ぶ漢方入門セミナー 5

6月7日(土) 15:20~16:00 第6会場

### 産婦人科疾患

講師：渡辺 浩二（渡辺産婦人科）

## 『漢方医学大全』に学ぶ漢方入門セミナー 6

6月7日(土) 16:10~16:50 第6会場

### 精神科領域での漢方医学の応用

講師：井口 博登（神経科浜松病院）

## 漢方入門セミナー（特別編）

6月7日(土) 17:30~19:00 第6会場

### 腹診シミュレーター漢方方剤モデルを体験しよう

講師：矢久保修嗣（日本歯科大学生命歯学部）  
若杉安希乃（北里大学北里研究所 病院研究部）  
馬場 正樹（明治薬科大学 臨床漢方研究室）  
島根 涼（明治薬科大学 臨床漢方研究室）

## 生薬実習セミナー 1【午前の部】

6月7日(土) 9:00~10:30 第8会場

共催：生薬原料委員会／株式会社栃本天海堂

解説：川添 和義（昭和医科大学薬学部）  
高山 健人（昭和医科大学薬学部）

## 特別演題プログラム

### 生薬実習セミナー 1 【午後の部】

6月7日(土) 17:00~18:30 第8会場

共催：生薬原料委員会／株式会社栃本天海堂

解説：川添 和義（昭和医科大学薬学部）  
高山 健人（昭和医科大学薬学部）

### 生薬実習セミナー 2 【午前の部】

6月8日(日) 9:00~10:30 第8会場

共催：生薬原料委員会／株式会社ウチダ和漢薬

解説：川添 和義（昭和医科大学薬学部）  
高山 健人（昭和医科大学薬学部）

### 生薬実習セミナー 2 【午後の部】

6月8日(日) 14:00~15:30 第8会場

共催：生薬原料委員会／株式会社ウチダ和漢薬

解説：川添 和義（昭和医科大学薬学部）  
高山 健人（昭和医科大学薬学部）

# 本部委員会企画プログラム

## 編集委員会

6月7日(土) 17:30~19:00 第7会場

### 日本東洋医学雑誌/Traditional and Kampo Medicine 合同編集委員会企画 (TKM awards授与)

- 座長：高山 真（東北大学病院 総合地域医療教育支援部（総合診療科・漢方内科））  
貝沼茂三郎（富山大学 学術研究部医学系 和漢診療学講座）
- 演者：元雄 良治（福井県済生会病院 内科）  
並木 隆雄（国際医療福祉大学成田病院）  
高山 真（東北大学病院 総合地域医療教育支援部（総合診療科・漢方内科））  
貝沼茂三郎（富山大学 学術研究部医学系 和漢診療学講座）

## 健康保険担当委員会

6月8日(日) 14:00~16:00 第2会場

### 漢方治療を続けるために ～学会がなすべきこと～

- 座長：金倉 洋一（ひまわりクリニック）  
玉嶋 貞宏（玉嶋血液内科・漢方診療所）
- 過去の歴史的経緯がある医薬品の適応拡大および大麻取締法を改正に至らしめた  
専門家、患者、立法府が連携した取組について  
秋野 公造（参議院議員（福岡県選出））
  - 保険診療と漢方薬 – 健康保険担当委員会での活動を振り返って –  
赤瀬 朋秀（日本経済大学大学院 経営学研究科）
  - 保険適用漢方薬の継続の必要性 ～一般医療消費者の意識調査から～  
増田 美加（NPO法人みんなの漢方）
  - 漢方製剤を含めた医薬品の安定供給について  
長島 公之（公益社団法人 日本医師会 常任理事）
  - 漢方の保険はずしは何故繰り返されるか？  
渡辺 賢治（修琴堂大塚医院／日本臨床漢方医会）
  - OTC類似薬とは何を意味するのか？  
三谷 和男  
（奈良県立医科大学大和漢方医学薬学センター／三谷ファミリークリニック）

## 学術教育委員会

6月8日(日) 8:50~10:50 第5会場

### 学術教育委員会・日本漢方医学教育協議会合同シンポジウム

- 座長：佐藤 寿一（名古屋大学医学部附属病院 総合診療内科）  
高山 真（東北大学病院 総合地域医療教育支援部（総合診療科・漢方内科））
- 「東洋医学」研究会・サークル交流プログラム  
佐藤 寿一（名古屋大学医学部附属病院 総合診療内科）
  - 日本プライマリ・ケア連合学会とのジョイント企画について  
樫尾 明彦（調布東山病院）

## 本部委員会企画プログラム

- 3 日本病院総合診療医学会とのジョイントプログラムについて  
吉永 亮（飯塚病院東洋医学センター 漢方診療科）
- 4 日本神経治療学会・日本疼痛学会・日本頭痛学会連携シンポジウム  
山口 智（埼玉医科大学 東洋医学科）
- 5 医師国家試験への漢方に関する問題の採用についての要望書提出  
高山 真（東北大学病院 総合地域医療教育支援部（総合診療科、漢方内科）／  
日本東洋医学会 学術教育委員会／日本漢方医学教育協議会）
- 6 学生部会の設置とその活動  
津村 佳生（順天堂大学医学部／日本東洋医学会 学生部会）
- 7 若手部会の設置とその活動：若手医療者同士の繋がりを目指して  
増田 卓也（三井記念病院 総合内科・膠原病リウマチ内科／  
東邦大学医療センター大森病院 東洋医学科／（一社）北辰会）
- 8 日本漢方医学教育協議会 講義用共通スライドの確認  
高山 真（東北大学病院 総合地域医療教育支援部（総合診療科、漢方内科）／  
日本東洋医学会 学術教育委員会／日本漢方医学教育協議会）
- 9 全国共通テストに向けた問題作成、評価チームの活動報告 1, 2  
網谷真理恵（鹿児島大学大学院医歯学総合研究科）  
飯塚 徳男（山口大学医学部附属病院 漢方診療部／山口総合健診センター／  
日本漢方医学教育協議会（JCKME））

### 鍼灸学術委員会

6月8日(日) 14:00～16:00 第3会場

### 脳科学から鍼灸を再検討する

座長：山岡傳一郎（松山記念病院）

鈴木 雅雄（福島県立医科大学会津医療センター附属研究所 漢方医学研究室）

- 1 鍼刺激による抗ストレス作用 ～昭和医科大学における鍼治療の基礎研究より～  
砂川 正隆（昭和医科大学医学部 生理学講座生体制御学部門）
- 2 心身相関とボトムアップ・ニューロモデュレーション仮説  
中村 元昭（昭和医科大学発達障害医療研究所）
- 3 意思と感覚の古典的条件づけによる感覚の脳内表象  
吉村奈津江（東京科学大学 情報理工学院）
- 4 生体の機能 ～共感と創出～  
鮎澤 聡（筑波技術大学 保健科学部）

# 本部委員会企画プログラム

## 鍼灸学術委員会

6月7日(土) 15:20~16:50 第3会場

### 統合医療分野における臨床研究者の育成方法を考える

座長：山本 洋介（京都大学大学院医学研究科 社会健康医学系専攻 医療疫学分野）  
 鈴木 雅雄（福島県立医科大学会津医療センター附属研究所 漢方医学研究室）

- 1 「医案」とデータサイエンス  
 津田篤太郎（新潟医療福祉大学 リハビリテーション学部 鍼灸健康学科）
- 2 日本における鍼灸の臨床研究の課題と期待する研究者  
 加用 拓己（福島県立医科大学会津医療センター附属研究所 漢方医学研究室）
- 3 統合医療分野における臨床研究者育成プログラムの開発  
 板谷 崇央（京都大学大学院医学研究科 社会健康医学専攻 医療疫学分野）

## EBM委員会

6月7日(土) 14:50~16:50 第5会場

### 漢方のエビデンスを理解するための最新情報

座長：元雄 良治（福井県済生会病院内科）  
 小暮 敏明（前橋ふえきクリニック）

- 1 EBMの原点からその先へ：エビデンスを「つくる・つたえる・つかう」  
 中山 健夫（京都大学大学院医学研究科 社会健康医学系専攻健康情報学分野／  
 京都大学医学部附属病院 倫理支援部）
- 2 診療ガイドラインのスコアの拡充とエビデンスの組み入れ：  
 MindsとGRADEの視点から  
 福岡 敏雄  
 （（公財）大原記念倉敷中央医療機構 倉敷中央病院／（公財）日本医療機能評価機構）
- 3 ネットワークメタアナリシス：  
 複数の医薬品・医療技術を比較するためのシステマティックレビューの方法  
 野間 久史（統計数理研究所）
- 4 バーチャル治験による漢方のエビデンス創出  
 小田口 浩（北里大学薬学部）

## 生薬原料委員会

6月7日(土) 14:20~15:50 第8会場

### 国産生薬の光と影

座長：川添 和義（昭和医科大学薬学部 臨床薬学講座 天然医薬治療学部門）  
 有田龍太郎（東北大学大学院医学系研究科 漢方・統合医療学共同研究講座）

- 1 国産生薬栽培の現状と課題  
 山上 勉（公益社団法人 東京生薬協会）
- 2 薬局における国産生薬を取り巻く現状と課題  
 西島 啓晃（漢方平和堂薬局／横浜薬科大学 漢方と漢薬調査研究センター）

## 本部委員会企画プログラム

### 3 国産生薬を使えない漢方医の悩み

有田龍太郎（東北大学大学院医学系研究科 漢方・統合医療学共同研究講座）

#### 生薬原料委員会・日本漢方生薬ソムリエ協会共同企画

6月7日(土) 11:00～11:30 第8会場

#### 生薬基礎講座 ～アナタの知らない生薬の世界～ 1

座長：小池 佑果（昭和医科大学薬学部）

生薬の魅惑の世界 ～漢方生薬ソムリエとして国内外での活動～

伊藤 亜希（横浜薬科大学 漢方薬学科 漢方治療学研究室）

#### 生薬原料委員会・日本漢方生薬ソムリエ協会共同企画

6月7日(土) 11:35～12:05 第8会場

#### 生薬基礎講座 ～アナタの知らない生薬の世界～ 2

座長：小池 佑果（昭和医科大学薬学部）

生薬のリバイバルを志向したモノトリ研究の紹介

杉本 幸子（順天堂大学薬学部 生薬・天然資源学分野）

#### 生薬原料委員会・日本漢方生薬ソムリエ協会共同企画

6月8日(日) 11:00～11:30 第8会場

#### 生薬基礎講座 ～アナタの知らない生薬の世界～ 3

座長：伊藤ほのか（昭和医科大学薬学部）

百味筆筒とともに ～漢方薬剤師のひとりごと～

飛奈 良治（温知堂矢数医院）

#### 生薬原料委員会・日本漢方生薬ソムリエ協会共同企画

6月8日(日) 11:35～12:05 第8会場

#### 生薬基礎講座 ～アナタの知らない生薬の世界～ 4

座長：伊藤ほのか（昭和医科大学薬学部）

身近にある生薬の楽しさ

堀場 裕子（慶應義塾大学医学部漢方医学センター）

#### 生薬原料委員会・一般社団法人日本生薬学会共同企画

6月7日(土)、8日(日) 第8会場

#### 国産生薬に関する展示

出展：芝野真喜男（大阪医科薬科大学薬学部）

渥美 聡孝（九州医療科学大学薬学部薬学科）

高浦佳代子（近畿大学薬学部）

三和生薬株式会社

# 本部委員会企画プログラム

## 渉外委員会

6月7日(土) 9:00~11:00 第4会場

### 日韓学術交流シンポジウム

Chair : Mitsuyuki Takamura

(Director of Mie University Hospital Center for Kampo medicine, Mie, Japan)

Dong-Woo Nam (Professor, College of Korean Medicine, Kyung Hee University, Seoul, Korea)

#### 1 Review of Ninjin'yoeito in clinical-preclinical studies and case presentation

Shin Takayama (Department of Kampo and Integrative Medicine,  
Tohoku University Graduate School of Medicine, Sendai, Japan /  
Department of Education and Support for Regional Medicine,  
Department of Kampo Medicine, Tohoku University Hospital,  
Sendai, Japan)

#### 2 Effectiveness of Ninjin'yoeito in Alleviating Fatigue after Gynecological Cancer Treatment: An Observational Study

Yuko Horiba (Department of Obstetrics and Gynecology, Keio University  
School of Medicine / Center for Kampo Medicine,  
Keio University School of Medicine)

#### 3 Historical and Advanced applicability of Insamyangyeongtang (人蔘養榮湯) in Korea

Seung-Won Kwon (Department of Cardiology and Neurology,  
College of Korean Medicine, Kyung Hee University)

#### 4 Clinical Use of Insamyangyeongtang: Focusing on Menopausal Syndrome

Seung-Jeong Yang (College of Korean Medicine, Dongshin University)

## JLOM委員会

6月7日(土) 11:10~12:10 第4会場

### 国際化に伴う「漢方医学」の英語名称変更の必要性 －「漢方医学」から「日本伝統医学 (JTM)」へ

座長：伊藤 隆 (医療法人社団ひのき会 証クリニック)

並木 隆雄 (国際医療福祉大学成田病院)

#### 1 近年の日本の伝統医療を取り巻く国際情勢と課題

小野 直哉 (明治国際医療大学 / 公益財団法人 未来工学研究所)

#### 2 「Kampo Medicine」でなくて「Japanese Traditional Medicine (JTM)」を使おう

伊藤 隆 (医療法人社団ひのき会証クリニック神田 / 日本東洋医学サミット会議)

# 本部委員会企画プログラム

## 用語及び病名分類委員会・JLOM委員会

6月8日(日) 11:00~12:30 第6会場

### 合同報告会

座長：星野 卓之（北里大学北里研究所病院漢方鍼灸治療センター）

牧野 利明（名古屋市立大学大学院薬学研究科 生薬学分野）

- 1 ICD-11 伝統医学章の最新情報とAI活用例  
星野 卓之（北里大学北里研究所病院漢方鍼灸治療センター）
- 2 ICD-11が拓く漢方医学の未来像  
津田篤太郎（新潟医療福祉大学 リハビリテーション学部 鍼灸健康学科）
- 3 JLOM、ISO/TC249全体とWG5（伝統医学における用語と情報）に関する現状と報告  
牧野 利明（名古屋市立大学大学院薬学研究科）
- 4 ISO/TC249の現状－生薬・TCM製品の品質と安全性－  
河野 徳昭  
（国立研究開発法人医薬基盤・健康・栄養研究所 薬用植物資源研究センター）
- 5 ISO/TC249の現状－鍼灸針とその関連医療機器の品質と安全性－  
森田 智（千葉大学墨田漢方研究所）
- 6 腹診の文書が採択されたことの報告  
並木 隆雄（国際医療福祉大学成田病院）
- 7 鍼灸領域のISO情報規格（ISO/TS 16843-1 Categorical structure for representation of acupuncture Part1: Acupuncture points）の International Standardへの昇格について  
東郷 俊宏（名古屋市立大学大学院薬学研究科生薬学）

## 学術教育委員会

6月6日(金) 16:15~18:15 第1会場

### 全日本鍼灸学会 若手分科会・和漢医薬学会 次世代を担う若手研究者の会 合同企画 知っておきたい東洋医学最新論文10選！

座長：増田 卓也（三井記念病院 総合内科・膠原病リウマチ内科）

吉野 鉄大（慶應義塾大学医学部 漢方医学センター）

演者：有田龍太郎（東北大学 大学院医学系研究科 漢方・統合医療学共同研究講座）

吉野 鉄大（慶應義塾大学医学部漢方医学センター（全人的漢方診断共同研究講座））

松浦 悠人（東京有明医療大学 保健医療学部 鍼灸学科）

藤川 未季（富山大学附属病院 和漢診療科）

森田 智（千葉大学墨田漢方研究所）

増田 卓也（三井記念病院 総合内科・膠原病リウマチ内科／

東邦大学医療センター大森病院 東洋医学科／（一社）北辰会）

畝田 一司（福島県立医科大学会津医療センター 漢方医学講座）

竹下 有（清明院／（一社）北辰会）

中尾 文香（千葉大学 墨田漢方研究所）

# 本部委員会企画プログラム

## 医療安全委員会

6月7日(土) 11:10~12:10 第5会場

### 漢方診療における漢方製剤の多剤併用（ポリファーマシー）問題

座長：鍋島 茂樹（福岡大学医学部 総合診療学）  
 演者：牧野 利明（名古屋市立大学大学院薬学研究科）

## 第6回「東洋医学」研究会・サークル交流プログラム

6月7日(土) 9:00~12:00 第12会場

進行：網谷真理恵（学術教育委員会 委員長）  
 福田 幸純（学生部会）

## 日本東洋医学会学生部会

6月7日(土) 14:00~15:00 第12会場

### <フローチャート式> 東洋医学ロールプレイ ~生成AIの可能性とサークル活性化~

ファシリテーター：土江 翼（日本東洋医学会 学生部会 プロジェクトチーム ロールプレイ  
 企画代表、横浜市立大学医学部2年）  
 津村 佳生（日本東洋医学会 学生部会 代表、順天堂大学医学部6年）

## 指導医講習会 1

6月7日(土) 8:00~9:00 第5会場

演者：藤本 誠（富山大学 学術研究部医学系 和漢診療学講座）

## 指導医講習会 2

6月8日(日) 7:50~8:50 第9会場

演者：藤本 誠（富山大学 学術研究部医学系 和漢診療学講座）

## 専攻医のための説明会 1

6月7日(土) 10:20~11:20 第9会場

演者：藤本 誠（富山大学 学術研究部医学系 和漢診療学講座）

## 専攻医のための説明会 2

6月8日(日) 14:00~15:00 第9会場

演者：藤本 誠（富山大学 学術研究部医学系 和漢診療学講座）

## 医療倫理・医療安全講習会 1

6月6日(金) 14:00~15:00 第7会場

演者：藤本 誠（富山大学 学術研究部医学系 和漢診療学講座）

## 医療倫理・医療安全講習会 2

6月6日(金) 15:05~16:05 第7会場

演者：藤本 誠（富山大学 学術研究部医学系 和漢診療学講座）

## 本部委員会企画プログラム

### 医療倫理・医療安全講習会 3

6月6日(金) 16:10～17:10 第7会場

演者：藤本 誠（富山大学 学術研究部医学系 和漢診療学講座）

### 医療倫理・医療安全講習会 4

6月6日(金) 17:15～18:15 第7会場

演者：藤本 誠（富山大学 学術研究部医学系 和漢診療学講座）

### 医療倫理・医療安全講習会 5

6月7日(土) 9:10～10:10 第9会場

演者：藤本 誠（富山大学 学術研究部医学系 和漢診療学講座）

### 医療倫理・医療安全講習会 6

6月7日(土) 16:05～17:05 第9会場

演者：藤本 誠（富山大学 学術研究部医学系 和漢診療学講座）

### 医療倫理・医療安全講習会 7

6月7日(土) 17:15～18:15 第9会場

演者：藤本 誠（富山大学 学術研究部医学系 和漢診療学講座）

### 医療倫理・医療安全講習会 8

6月8日(日) 9:00～10:00 第9会場

演者：藤本 誠（富山大学 学術研究部医学系 和漢診療学講座）

### 医療倫理・医療安全講習会 9

6月8日(日) 10:10～11:10 第9会場

演者：藤本 誠（富山大学 学術研究部医学系 和漢診療学講座）

# 関連集会プログラム

## スポンサードシンポジウム 1

6月7日(土) 9:00～11:00 第1会場

### SS1 漢方エキス製剤の上手な使い方 ～困ったときのこの一手～

共催：クラシエ薬品株式会社

座長：木村 容子（東京女子医科大学附属東洋医学研究所 所長）

演者：岡林 麻子（東京女子医科大学附属東洋医学研究所）

玉田真由美（亀田総合病院附属幕張クリニック）

松本 園子（園ペインクリニック 院長）

渡邊悠久美（幕張とらのこ産婦人科 院長）

大田 静香（渡辺メンタルクリニック 院長）

幕内安弥子（大阪公立大学医学部附属病院 総合診療科）

## スポンサードシンポジウム 2

6月7日(土) 15:20～17:20 第2会場

### SS2 漢方をDXする ～AIとTechnologyが拓くクリニック経営と臨床研究の未来～

共催：VARYTEX株式会社／漢方DX研究会

座長：木村 容子（東京女子医科大学附属東洋医学研究所 所長）

野上 達也（東海大学医学部医学科 専門診療学系漢方医学領域）

#### 第1部 クリニック経営と漢方DX

##### SS2-1 DXを活用した漢方クリニック経営

来村 昌紀（らいむらクリニック 院長）

##### SS2-2 パーソナライズ食養生指導への挑戦

岡村 麻子（かしの葉レディースクリニック 院長）

##### SS2-3 漢方医と患者さんのエンゲージメントを強化するメディア戦略

倉持 志信（VARYTEX株式会社）

#### 第2部 臨床研究と漢方DX

##### SS2-4 漢方医学における診断支援システム：オンライン調査に基づく課題と展望

畝田 一司（福島県立医科大学会津医療センター附属病院 漢方医学講座）

##### SS2-5 漢方観察研究のためのデータ取得システムをアップデートせよ！

吉野 鉄大（慶應義塾大学医学部漢方医学センター（全人的漢方診断共同研究講座））

##### SS2-6 生成AIの進展と医療領域の活用可能性

金 剛洙（株式会社松尾研究所／東京大学松尾研究室）

# 関連集会プログラム

## スポンサードシンポジウム 3

6月8日(日) 8:50~10:50 第1会場

- SS3 在宅医療、チーム医療における漢方の役割 PART2  
～幸せホルモン・オキシトシンと加味帰脾湯の可能性～

共催：株式会社ツムラ

コーディネーター：三谷 和男（三谷ファミリークリニック 院長）  
砂川 正隆（昭和医科大学医学部 生理学講座生体制御学部門）

- SS3-1 加味帰脾湯の可能性～オキシトシン分泌を介した作用～  
砂川 正隆（昭和医科大学医学部 生理学講座生体制御学部門）  
SS3-2 認知症BPSD患者に対する加味帰脾湯の可能性  
野上 達也（東海大学医学部 専門診療学系漢方医学）  
SS3-3 産褥期の精神不安に対する加味帰脾湯の役割  
橘 大介（大阪公立大学大学院医学研究科 女性生涯医学）

## ランチョンセミナー 1

6月7日(土) 12:30~13:30 第1会場

- LS1 気象病と漢方

共催：株式会社ツムラ

座長：有田龍太郎（東北大学病院 総合地域医療教育支援部・漢方内科）  
演者：久手堅 司（せたがや内科・神経内科クリニック 院長）

## ランチョンセミナー 2

6月7日(土) 12:30~13:30 第4会場

- LS2 漢方に未来はあるのか？-まじめなYouTuberのエンタメ漢方-

共催：大杉製薬株式会社

座長：小暮 敏明（医療法人新瑛会 前橋ふえきクリニック）  
演者：竹越 哲男（医療法人 竹越耳鼻咽喉科医院 院長）

## ランチョンセミナー 3

6月7日(土) 12:30~13:30 第5会場

- LS3 東洋医学と光線療法の併用療法

共催：東京医研株式会社

座長：關山 裕詩（帝京大学医学部附属病院 麻酔科ペインクリニック科）  
演者：木村 智政（きむらクリニック 院長）

## ランチョンセミナー 4

6月8日(日) 12:40~13:40 第1会場

- LS4 実臨床の場で「証」を考える

共催：小太郎漢方製薬株式会社

座長：花輪 壽彦（北里大学 名誉教授／北里研究所病院漢方鍼灸治療センター）  
演者：三谷 和男（奈良県立医科大学／三谷ファミリークリニック 院長）

## 関連集会プログラム

### ランチョンセミナー 5

6月8日(日) 12:40~13:40 第3会場

LS5 感染防御と漢方医学

共催：クラシエ薬品株式会社

座長：田原 英一（福島県立医科大学会津医療センター 漢方医学講座）

演者：鍋島 茂樹（福岡大学医学部 総合診療学）

### 市民公開講座

6月8日(日) 14:00~16:00 第6会場

### 東洋医学を“科学”する 正しく学ぼう！ 漢方薬・鍼灸の活用法

共催：日本漢方生薬製剤協会

司会：塚田 愛（昭和医科大学医学部 生理学講座生体制御学部門／統括研究推進センター）

- 1 世界が注目！漢方薬と鍼灸の最新科学  
山本 高穂（NHK コンテンツ制作局）
- 2 最新科学の視点からの鍼灸（ツボのセルフケア）の活用法  
安野富美子（東京有明医療大学 保健医療学部 鍼灸学科）
- 3 最新科学の視点での漢方薬の活用法  
今津 嘉宏（芝大門 いまづクリニック）

### 第3回「仲景杯」全国学生漢方選手権大会

6月7日(土) 16:00~19:00 第12会場

協賛：一般財団法人日本漢方医学教育振興財団

準備委員長：梁 哲成（やんハーブクリニック）

顧問：並木 隆雄（国際医療福祉大成田病院 予防医学センター）

貝沼茂三郎（富山大学附属病院）

審査委員：西田 慎二（にしだクリニック）

矢数 芳英（矢数医院）

加島 雅之（熊本赤十字病院）

井上 博喜（飯塚病院東洋医学センター 漢方診療科）

# 優秀演題プログラム

## 優秀演題（会頭賞）1

6月6日(金) 16:15～16:55 第4会場

座長：福澤 素子（表参道福澤クリニック）  
柳澤 紘（クリニックやなぎさわ）

### AO-01 愛知医科大学におけるe-ラーニングと反転授業を組み入れた双方向授業による漢方教育は有用である。

○伊吹 恵里<sup>1)</sup>、早稲田勝久<sup>1)</sup>、三嶋 廣繁<sup>1)</sup>、北川 渡<sup>2)</sup>、赤尾 清剛<sup>3)</sup>、伴 信太郎<sup>1)</sup>、  
伊藤 亜希<sup>4)</sup>

<sup>1)</sup> 愛知医科大学、<sup>2)</sup> 北国会 北川内科、<sup>3)</sup> 名古屋東洋クリニック、<sup>4)</sup> 横浜薬科大学

### AO-02 多紀元簡門人、軒邨主善について

○渡辺 浩二<sup>1)</sup>

<sup>1)</sup> 渡辺産婦人科

### AO-03 五苓散は化学物質過敏症（CS）患者における気鬱・気逆症状も改善させる

○大澤 稔<sup>1,2)</sup>、羽根田 健<sup>1,2)</sup>、高山 真<sup>1)</sup>、菊地 章子<sup>1)</sup>、有田龍太郎<sup>1)</sup>、齊藤奈津美<sup>1)</sup>、  
小野 理恵<sup>1)</sup>、齋藤 秀悠<sup>1)</sup>、石井 祐三<sup>1)</sup>、神谷 哲治<sup>1)</sup>、小泉 直照<sup>1)</sup>、村上 慶泰<sup>1)</sup>、  
清水 雅行<sup>1,3)</sup>、石井 正<sup>1)</sup>

<sup>1)</sup> 東北大学病院 総合地域医療教育支援部・漢方内科、<sup>2)</sup> 東北大学病院 産科婦人科、<sup>3)</sup> 清水内科外科医院

### AO-04 手足のほてりが目標となり小建中湯が著効した2例

○森 裕紀子<sup>1)</sup>、星野 卓之<sup>1)</sup>

<sup>1)</sup> 北里研究所病院漢方鍼灸治療センター

## 優秀演題（会頭賞）2

6月6日(金) 17:00～17:40 第4会場

座長：濱口 眞輔（獨協医科大学医学部 麻酔科学講座）  
中永士師明（秋田大学 救急・集中治療医学講座）

### AO-05 漢方薬が皮弁術後の壊死予防に及ぼす効果：ラットモデルを用いた検討

○森 灯<sup>1)</sup>、古田 太輔<sup>2)</sup>、小川 恵子<sup>3)</sup>、多田 薫<sup>1)</sup>

<sup>1)</sup> 金沢大学 整形外科、<sup>2)</sup> 広島大学病院 整形外科、<sup>3)</sup> 広島大学病院 漢方診療センター

### AO-06 当施設の肩こりに対する固定配穴鍼治療の成績

○磯部 哲也<sup>1)</sup>

<sup>1)</sup> 葵鐘会 国際東洋医学センター

### AO-07 Painful legs and moving toes 症候群に対して真武湯と附子末の併用が有効であった一例

○木村 哲朗<sup>1)</sup>、中山 毅<sup>2)</sup>、小泉 るい<sup>3)</sup>

<sup>1)</sup> 浜松医科大学医学部附属病院 麻酔科蘇生科、<sup>2)</sup> 静岡厚生病院 産婦人科、

<sup>3)</sup> 浜松医科大学医学部附属病院 産婦人科

### AO-08 甲状腺炎後の頸部遷延痛に対して四逆散で疼痛管理をおこなった1例

○工藤 隆司<sup>1)</sup>、皆川 智子<sup>2)</sup>、紺野 真緒<sup>1)</sup>、坪 敏仁<sup>3)</sup>

<sup>1)</sup> 弘前大学医学部附属病院麻酔科・集中治療科、<sup>2)</sup> 弘前大学医学部附属病院検査部、

<sup>3)</sup> 青森慈恵会病院漢方内科・麻酔科

## 一般演題（英語）プログラム

## 一般演題（英語）

6月7日(土) 16:25～17:25 第7会場

座長：高山 真（東北大学病院 総合地域医療教育支援部（総合診療科・漢方内科））  
高久 俊（ちずの在宅クリニック）

EO-01 Antiviral effect of an herbal mixture containing *Ganoderma lucidum* in vitro and in vivo studies○高久 俊<sup>1,2)</sup>、高久千鶴乃<sup>1)</sup><sup>1)</sup> ちずの在宅クリニック、<sup>2)</sup> 日本医科大学 微生物学・免疫学教室

## EO-02 A case of intractable cough after resuscitation successfully treated using bukuryoingohangekobokuto

○高山 真<sup>1)</sup><sup>1)</sup> 東北大学病院

## EO-03 A case of goshajinkigan effectiveness for treating dizziness and lightheadedness

○菊地 章子<sup>1)</sup>、今村 仁<sup>1)</sup>、羽根田 健<sup>1)</sup>、齋藤 秀悠<sup>1)</sup>、高山 真<sup>1)</sup>、石井 正<sup>1)</sup><sup>1)</sup> 東北大学病院 総合地域医療教育支援部・漢方内科

## EO-04 Correlation between position of atopic dermatitis and 三陽経 (including cases)

○Jin-Guk Oh<sup>1)</sup><sup>1)</sup> Hoseong Plaza Pharmacy, Korea

## EO-05 Early Administration of Boiogito Suppresses Progression of Secondary Osteoarthritis of the Knee in a Rat Model.

○奥茂 敬恭<sup>1,2)</sup>、砂川 正隆<sup>1)</sup>、久光 正<sup>1)</sup><sup>1)</sup> 昭和医科大学大学院医学研究科 生体制御学分野、<sup>2)</sup> 昭和医科大学病院 東洋医学科

## EO-06 Broad-spectrum anticoronaviral activity of the traditional herbal medicine Otsu-Ji-To: in vitro and in vivo studies

○Sunoh Kwon<sup>1)</sup>、Young-Hee Jin<sup>1)</sup>、Sang-Myeong Lee<sup>2)</sup><sup>1)</sup> Korea Institute of Oriental Medicine, Korea、<sup>2)</sup> Chungbuk National University, Korea

# 一般演題プログラム

## 一般演題「免疫・アレルギー疾患」

6月6日(金) 16:15~17:05 第6会場

座長：小暮 敏明（前橋ふえきクリニック）  
秋山 雄次（埼玉医科大学 リウマチ膠原病科）

### ○-001 類天疱瘡に対する漢方治療の1例

○上野 孝治<sup>1)</sup>  
<sup>1)</sup> 福島県立医科大学会津医療センター

### ○-002 化学物質過敏症に対して漢方治療および生活療法が有効であった1例

○山崎 武俊<sup>1)</sup>、峯 尚志<sup>2)</sup>  
<sup>1)</sup> 洛和会音羽リハビリテーション病院、<sup>2)</sup> 峯クリニック

### ○-003 稀少な自己炎症性疾患 ROSAH 症候群の漢方治療の経験

○矢野 博美<sup>1)</sup>、川野 綾子<sup>1)</sup>、竹内 肇<sup>1)</sup>、安田 雄一<sup>1)</sup>、矢口 綾子<sup>1,2)</sup>、中尾 桂子<sup>1)</sup>、  
吉永 亮<sup>1)</sup>、井上 博喜<sup>1)</sup>  
<sup>1)</sup> 飯塚病院 漢方診療科、<sup>2)</sup> どい内科クリニック

### ○-004 漢方薬の併用で症状が安定した分類不能脊椎関節炎の一例

○北原 英幸<sup>1)</sup>  
<sup>1)</sup> 市立大町総合病院漢方・リウマチ科

### ○-005 オウギ配合漢方薬による胸腺制御性T細胞活性化を介した末梢免疫寛容

○小林 匡子<sup>1)</sup>  
<sup>1)</sup> 東北医科薬科大学

## 一般演題「医学史」

6月6日(金) 17:10~18:00 第6会場

座長：小曾戸 洋（武田科学振興財団杏雨書屋）  
河尻 澄宏（東京女子医科大学附属東洋医学研究）

### ○-006 山本玄通の事績について

○加畑 聡子<sup>1)</sup>  
<sup>1)</sup> 北里大学薬学部附属東洋医学総合研究所

### ○-007 『十四経発揮』と千葉古方

○松岡 尚則<sup>1,2)</sup>、田中耕一郎<sup>2)</sup>、奈良 和彦<sup>2)</sup>、千葉 浩輝<sup>2)</sup>、板倉 英俊<sup>2,3)</sup>  
<sup>1)</sup> 高知中央クリニック、<sup>2)</sup> 東邦大学東洋医学科、<sup>3)</sup> 神奈川県立がんセンター東洋医学科

### ○-008 現在の診断学としての「気血水論」の形成に龍野一雄が果たした役割

○勝野 達郎<sup>1)</sup>、宮田 圭<sup>2)</sup>、松本 浩<sup>3)</sup>、石島 秀紀<sup>4)</sup>  
<sup>1)</sup> 千葉大学墨田漢方研究所、<sup>2)</sup> セオ薬局、<sup>3)</sup> 大宮双愛病院、<sup>4)</sup> 石島医院

### ○-009 小建中湯の条文における四肢サン疼と四肢サン痛の表記に関する歴史的変遷

○森 将之<sup>1)</sup>、畝田 一司<sup>1)</sup>、菊地 孝史<sup>2)</sup>、金子 彰<sup>1)</sup>、秋葉秀一郎<sup>1)</sup>、三瀧 忠道<sup>1)</sup>、  
田原 英一<sup>1)</sup>  
<sup>1)</sup> 福島県立医科大学会津医療センター 漢方医学講座、<sup>2)</sup> 福島県立医科大学会津医療センター 総合内科学講座

### ○-010 偉大な漢方古典研究家（漢方学者）小曾戸丈夫

○塩原 仁子<sup>1)</sup>、佐藤 弘敏<sup>1)</sup>  
<sup>1)</sup> 昭和医科大学

# 一般演題プログラム

## 一般演題「鍼灸①」

6月7日(土) 11:35~12:15 第9会場

座長：蛭子 慶三（東京女子医科大学附属東洋医学研究所）

井畑真太郎（埼玉医科大学病院 東洋医学科）

### ○-011 頸部ジストニアに対して漢方薬と鍼治療を併用し症状が軽減した一例

○神谷 哲治<sup>1,2)</sup>、小野 理恵<sup>1)</sup>、高山 真<sup>1)</sup>、石井 正<sup>1)</sup><sup>1)</sup> 東北大学病院 総合地域医療教育支援部・漢方内科、<sup>2)</sup> 広胖堂はりきゅう治療院 MATAHARI

### ○-012 慢性片頭痛に対し鍼灸による迷走神経耳介枝への刺激で効果を示した一例

○小泉 直照<sup>1,2)</sup>、高山 真<sup>2)</sup>、石井 正<sup>2)</sup><sup>1)</sup> はり処愈鍼、<sup>2)</sup> 東北大学病院 総合地域医療教育支援部・漢方内科

### ○-013 ハイブリッド療法（漢方薬＋鍼治療）で完治できた難治性三叉神経領域帯状疱疹後神経痛

○緒方 政則<sup>1)</sup><sup>1)</sup> 北九州市立門司病院 ペインクリニック・東洋医学科

### ○-014 医療機関からの紹介以外で当研究所鍼灸外来を受診した顔面神経麻痺患者の実態調査

○蛭子 慶三<sup>1)</sup>、高橋 海人<sup>1)</sup>、木村 容子<sup>1)</sup>、高田久実子<sup>1,2)</sup>、水野 公恵<sup>1,3)</sup>、森永 明倫<sup>1)</sup>、  
津嶋 伸彦<sup>1)</sup>、伊藤 隆<sup>4)</sup>、佐藤 弘<sup>5)</sup><sup>1)</sup> 東京女子医科大学附属東洋医学研究所、<sup>2)</sup> めぐり鍼灸院、<sup>3)</sup> 水野はり灸指圧院、<sup>4)</sup> 証クリニック、<sup>5)</sup> 磯村クリニック

## 一般演題「鍼灸②」

6月7日(土) 14:20~15:00 第9会場

座長：鈴木 雅雄（福島県立医科大学会津医療センター附属研究所 漢方医学研究室鍼灸部）

渡邊 大祐（帝京平成大学 ヒューマンケア学部鍼灸学科）

### ○-015 手太陰肺経と手陽明大腸経における流注の考察

○谷田 保啓<sup>1,2,3)</sup>、赤尾 清剛<sup>4)</sup><sup>1)</sup> たにだ鍼灸院、<sup>2)</sup> 常葉大学健康プロデュース学部健康鍼灸学科非常勤講師、<sup>3)</sup> 名古屋医専非常勤講師、<sup>4)</sup> 名古屋東洋クリニック

### ○-016 日本の鍼灸受療率向上のための新たな鍼灸院運営について

○澤口 博<sup>1)</sup><sup>1)</sup> ウィル鍼灸治療院

### ○-017 メディカルスタッフに行った鍼灸に関するアンケート調査

○山中 一星<sup>1)</sup>、高士 将典<sup>2)</sup>、谷口 大吾<sup>3)</sup>、中田 佳延<sup>3)</sup>、新井 信<sup>3)</sup>、野上 達也<sup>3)</sup><sup>1)</sup> 東海大学医学部付属病院 東洋医学科、<sup>2)</sup> 鍼灸NAS、<sup>3)</sup> 東海大学医学部専門診療学系漢方医学

### ○-018 エビデンスに基づく地機（SP8）の主治症の検討

○渡邊 大祐<sup>1)</sup><sup>1)</sup> 帝京平成大学ヒューマンケア学部鍼灸学科

# 一般演題プログラム

## 一般演題「眼科・耳鼻咽喉科疾患」

6月7日(土) 15:05～15:55 第9会場

座長：山本 昇伯（山本眼科医院）  
犬飼 賢也（いぬかい耳鼻科クリニック）

- 019 漢方治療と養生によって改善したぶどう膜炎の一例  
○藤東 祥子<sup>1)</sup>、山本 昇伯<sup>2)</sup>  
<sup>1)</sup> ふじとう眼科医院、<sup>2)</sup> 山本眼科
- 020 眼症状と気うつに対し調胃承気湯が著効した3例  
○風戸 陽子<sup>1)</sup>、森 裕紀子<sup>2)</sup>、星野 卓之<sup>2)</sup>  
<sup>1)</sup> 城西病院、<sup>2)</sup> 北里大学北里研究所病院 漢方鍼灸治療センター
- 021 眼球使用困難症候群に桂枝加苓朮附湯加当帰川芎が著効した1例報告  
○許 志泉<sup>1)</sup>  
<sup>1)</sup> 富士堂漢方医学研究所
- 022 良性発作性頭位めまい症に対する苓桂朮甘湯の治療効果  
○五島 史行<sup>1)</sup>  
<sup>1)</sup> 東海大学医学部 耳鼻咽喉科・頭頸部外科
- 023 高齢者の耳鳴に対し漢方治療が有効であった2例  
○勝見さち代<sup>1,2,3)</sup>、青山 重雄<sup>1)</sup>、有馬菜千枝<sup>3)</sup>  
<sup>1)</sup> 医療法人青雄会あおやまクリニック、<sup>2)</sup> 医療法人勝見耳鼻咽喉科こどもクリニック、  
<sup>3)</sup> 名古屋市立大学病院医学研究科耳鼻咽喉頭頸部外科

## 一般演題「鍼灸③」

6月7日(土) 9:00～9:50 第10会場

座長：水嶋 丈雄（水嶋クリニック）  
桂井 隆明（北里研究所病院漢方鍼灸治療センター）

- 024 治療に難渋する新型コロナウイルス感染症罹患後症状の疼痛に対して鍼灸治療が症状軽減に寄与した2症例  
○桂井 隆明<sup>1,2)</sup>、伊東 秀憲<sup>1)</sup>、伊藤 剛<sup>1)</sup>、星野 卓之<sup>1)</sup>  
<sup>1)</sup> 北里研究所病院漢方鍼灸治療センター、<sup>2)</sup> 聖マリアンナ医科大学病院総合診療内科漢方外来
- 025 新型コロナウイルス後遺症ブレインフォグ重症患者に対する「天地人－気街治療」の運用  
○水上 祥典<sup>1,2)</sup>、宇賀神奈美<sup>1)</sup>  
<sup>1)</sup> クロス鍼灸院、<sup>2)</sup> 学校法人花田学園 日本鍼灸理療専門学校
- 026 薬剤性間質性肺炎による呼吸困難感に対する鍼灸治療の一症例  
○三谷 直哉<sup>1)</sup>、加島 雅之<sup>1)</sup>  
<sup>1)</sup> 熊本赤十字病院
- 027 鍼灸治療による可聴周波数値の変化のアプリを用いた評価 Single Case Experimental Design (SCED シングルケース実験デザイン)  
○飯沼あすか<sup>1)</sup>、近藤 哲哉<sup>1)</sup>  
<sup>1)</sup> 関西医療大学

# 一般演題プログラム

## ○-028 頭皮鍼（YNSA治療）における“ひびき”の疼痛治療に対する効果

○坪 敏仁<sup>1)</sup>、皆川 智子<sup>2)</sup>、工藤 隆司<sup>3)</sup>

<sup>1)</sup> 青森慈恵会病院、<sup>2)</sup> 弘前大学医学部附属病院臨床検査部、<sup>3)</sup> 弘前大学医学部麻酔科学教室

## 一般演題「鍼灸④」

6月7日(土) 9:55～10:45 第10会場

座長：柳澤 紘（クリニックやなぎさわ）

石井 祐三（東北大学大学院医学系研究科 地域総合診療医育成寄附講座）

## ○-029 アトピー性皮膚炎に対して鍼治療が奏功した1症例

○林 云海<sup>1)</sup>

<sup>1)</sup> ソレイユ麻布鍼灸治療院

## ○-030 帯状疱疹後神経痛に対する新経絡治療の効果に関する研究 第3報

○宇土 博<sup>1)</sup>、宇土 豪<sup>1)</sup>

<sup>1)</sup> 友和クリニック

## ○-031 潰瘍性大腸炎に対する鍼通電療法の文献レビュー

○石井 祐三<sup>1)</sup>、有田龍太郎<sup>2,3)</sup>、菊地 章子<sup>2,3)</sup>、高山 真<sup>2,3)</sup>、石井 正<sup>1,2,3)</sup>

<sup>1)</sup> 東北大学大学院医学系研究科 地域総合診療医育成寄附講座、

<sup>2)</sup> 東北大学大学院医学系研究科 漢方・統合医療学共同研究講座、

<sup>3)</sup> 東北大学病院 総合地域医療教育支援部・漢方内科

## ○-032 良導絡自律神経調整療法（反応良導点治療）の効果：自律神経愁訴調査票（TMI）・ストレス対処能力（SOC）を用いた評価

○西 勝久<sup>1)</sup>

<sup>1)</sup> 群馬リハビリテーション病院

## ○-033 うつ病の症例に対する頭部鍼灸刺激の検討

○白取 篤弥<sup>1)</sup>、常丸 裕加<sup>1,2)</sup>、伊藤 傑<sup>1)</sup>、南雲三枝子<sup>1)</sup>、山岡傳一郎<sup>3)</sup>

<sup>1)</sup> 南雲治療院、<sup>2)</sup> はり・きゅうトータルボディメイク、<sup>3)</sup> 松山記念病院

## 一般演題「整形外科疾患」

6月7日(土) 10:50～11:30 第10会場

座長：中西 美保（滋賀医科大学 麻酔学講座）

奥茂 敬恭（昭和医科大学大学院医学研究科 生体制御学分野）

## ○-034 漢方治療が有効であったと考えられる頸部ジストニアの一例

○伊東 雅子<sup>1,3)</sup>、伊東 祥雄<sup>2,3)</sup>、渡邊 俊介<sup>4)</sup>、西尾 永司<sup>3)</sup>

<sup>1)</sup> レディースビューティクリニックヤマテ、<sup>2)</sup> 伏見皮フクリニック、<sup>3)</sup> 藤田医科大学病院 産婦人科教室、

<sup>4)</sup> 藤田医科大学病院 小児外科教室

## ○-035 肘部管症候群に温経湯が有効であった一例

○柳澤 道朗<sup>1)</sup>

<sup>1)</sup> やなぎ整形外科・漢方クリニック

## ○-036 下腿三頭筋の肉離れに竜胆瀉肝湯と越婢加朮湯が有効であった2症例

○小田 伸悟<sup>1)</sup>

<sup>1)</sup> 小田整形外科医院

# 一般演題プログラム

## ○-037 足関節捻挫後に発症した複合性局所疼痛症候群に対して治打撲一方と疎経活血湯が奏功した1症例

○奥茂 敬恭<sup>1,2)</sup>、砂川 正隆<sup>2)</sup>、久光 正<sup>2)</sup>、石野 尚吾<sup>1,2)</sup>

<sup>1)</sup> 昭和医科大学病院 東洋医学科、<sup>2)</sup> 昭和医科大学大学院 医学研究科 生体制御学分野

## 一般演題「循環器疾患①」

6月7日(土) 11:35~12:15 第10会場

座長：佐藤 浩子（群馬大学大学院医学系研究科 総合医療学）

栗原由美子（順天堂大学大学院医学研究科 漢方先端臨床医学）

## ○-038 半夏厚朴湯による冠攣縮性狭心症の症状改善を詳細に追えた一例

○金本 将司<sup>1)</sup>

<sup>1)</sup> 済生会山口総合病院循環器科

## ○-039 微小血管狭心症の胸痛発作に対する半夏厚朴湯頓服の有効性

○栗原由美子<sup>1)</sup>、原田 佳尚<sup>1)</sup>、小林 弘幸<sup>1)</sup>

<sup>1)</sup> 順天堂大学大学院医学研究科 漢方先端臨床医学

## ○-040 循環器内科受診後も解消しない胸痛に炙甘草湯エキスが著効した4症例の検討

○眞木賀奈子<sup>1)</sup>、今井 純生<sup>2)</sup>、竹田 眞<sup>3)</sup>

<sup>1)</sup> 社会医療法人北海道恵愛会 札幌南一条病院 呼吸器内科、<sup>2)</sup> 社会医療法人憲仁会 牧田病院、

<sup>3)</sup> 医療法人社団 竹田眼科

## ○-041 人工呼吸器離脱に五苓散の寄与が示唆された一例

○渡辺 哲郎<sup>1)</sup>

<sup>1)</sup> あさひ総合病院

## 一般演題「循環器疾患②」

6月7日(土) 14:20~15:00 第10会場

座長：石上 友章（公立大学法人 横浜市立大学附属病院 循環器内科）

中田 佳延（東海大学医学部 専門診療学系漢方医学）

## ○-042 高血圧に対し随証治療により駆お血剤を使用した女性の3症例

○本城 裕章<sup>1,2)</sup>、佐藤 浩子<sup>2)</sup>、植原 大介<sup>2,3)</sup>、平山結佳子<sup>2)</sup>、比嘉 研<sup>2,4)</sup>

<sup>1)</sup> 新前橋すこやか内科・漢方内科クリニック、<sup>2)</sup> 群馬大学医学部附属病院、

<sup>3)</sup> 国立病院機構高崎総合医療センター、<sup>4)</sup> 利根保健生活協同組合利根中央病院

## ○-043 高安動脈炎による間歇性跛行に桂枝茯苓丸が奏効した1例

○Han-Gyul Lee<sup>1)</sup>、Seung-Won Kwon<sup>1)</sup>、Ki-Ho Cho<sup>2)</sup>、後藤 博三<sup>3)</sup>、藤本 誠<sup>4)</sup>、貝沼茂三郎<sup>4)</sup>

<sup>1)</sup> 慶熙大学韓医学部第二内科教室、<sup>2)</sup> 水蒼堂韓方内科韓医院、<sup>3)</sup> 医療法人財団北聖会北聖病院漢方内科、

<sup>4)</sup> 富山大学学術研究部医学系和漢診療学講座

## ○-044 苓桂朮甘湯が奏効した3症例

○黒田 明子<sup>1)</sup>、西田 欣広<sup>2)</sup>、織部 和宏<sup>2)</sup>

<sup>1)</sup> 大分三愛メディカルセンター、<sup>2)</sup> 大分大学医学部附属病院 漢方外来

# 一般演題プログラム

## ○-045 甘草含有漢方薬処方による心不全への影響について～機械学習による検討

○小笹 寧子<sup>1,2)</sup>、露木 香<sup>1)</sup>、加藤 果林<sup>1,5)</sup>、植田 彰彦<sup>1,6)</sup>、生野 真嗣<sup>1,4)</sup>、上田 真帆<sup>1)</sup>、  
谷川 聖明<sup>1,3)</sup>、大須賀拓真<sup>1,6)</sup>、金田 和久<sup>1,7)</sup>、姜 伶奈<sup>1)</sup>、江川 美保<sup>1,6)</sup>

<sup>1)</sup> 京都大学医学部附属病院漢方診療ユニット、<sup>2)</sup> 高の原中央病院、<sup>3)</sup> 谷川醫院、

<sup>4)</sup> 京都大学医学教育・国際化推進センター、<sup>5)</sup> 京都大学医学部附属病院麻酔科、

<sup>6)</sup> 京都大学医学部附属病院産科婦人科、<sup>7)</sup> 京都大学医学部附属病院循環器内科

## 一般演題「精神・心身医学」

6月7日(土) 15:05～15:55 第10会場

座長：山田 和男（東北医科薬科大学若林病院）

久永 明人（医療法人清風会 ホスピタル坂東）

## ○-046 過去12年間に於ける大学医学部附属病院精神科における漢方処方について

○加藤 果林<sup>1)</sup>、露木 香<sup>1)</sup>、大須賀拓真<sup>1)</sup>、江川 美保<sup>1)</sup>、小笹 寧子<sup>1)</sup>、生野 真嗣<sup>1)</sup>、  
金田 和久<sup>1)</sup>、上田 真帆<sup>1)</sup>、谷川 聖明<sup>1)</sup>、植田 彰彦<sup>1)</sup>

<sup>1)</sup> 京都大学医学部附属病院漢方診療ユニット

## ○-047 慢性咽頭痛を伴う機能性高体温症に小柴胡湯加桔梗石膏の長期投与が有効であった一例

○加野 美希<sup>1)</sup>、栗原由美子<sup>2)</sup>、小林 弘幸<sup>2)</sup>

<sup>1)</sup> 順天堂大学医学部附属順天堂医院総合診療科、<sup>2)</sup> 順天堂大学大学院医学研究科漢方先端臨床医学

## ○-048 CPAP療法中の入眠困難に対して酸棗仁湯が有効であった一例

○太田 真之<sup>1)</sup>、大塚 吉則<sup>2)</sup>

<sup>1)</sup> 東苗穂病院、<sup>2)</sup> 元町総合クリニック

## ○-049 抑肝散が無効であった認知症の周辺症状に陰陽異なる2方剤を使用し改善した2例

○増山 浩一<sup>1)</sup>、井上 博喜<sup>2)</sup>、吉永 亮<sup>2)</sup>

<sup>1)</sup> 大泉病院、<sup>2)</sup> 飯塚病院 漢方医学センター漢方診療科

## ○-050 抑肝散と加味帰脾湯の抗不安・抗ストレス作用～基礎研究による比較検討～

○塚田 愛<sup>1,2)</sup>、砂川 正隆<sup>1)</sup>、佐藤 弘敏<sup>1)</sup>、奥茂 敬恭<sup>1,3)</sup>、渡辺 大士<sup>3)</sup>、堀部 有三<sup>3)</sup>、  
石野 博嗣<sup>1)</sup>、齋藤 充生<sup>1,3)</sup>、岩波 弘明<sup>1,3)</sup>、石野 尚吾<sup>1,3)</sup>、久光 正<sup>1)</sup>

<sup>1)</sup> 昭和医科大学医学部生理学講座生体制御学部門、<sup>2)</sup> 昭和医科大学統括研究推進センター、

<sup>3)</sup> 昭和医科大学病院東洋医学科

## 一般演題「消化器・肝胆脾疾患①」

6月7日(土) 16:00～16:50 第10会場

座長：永田 豊（諏訪中央病院 東洋医学科）

宮川 亨平（東京女子医科大学附属東洋医学研究所）

## ○-051 高度炎症を伴う中等症胆嚢炎に対して大柴胡湯が有効であった1例

○松山 純子<sup>1)</sup>

<sup>1)</sup> 健和会大手町病院

## ○-052 肝管空調吻合術後に繰り返す右季肋部不快感に香蘇散が有効であった一例

○岡田 直己<sup>1)</sup>

<sup>1)</sup> かがやき糖尿病内分泌クリニック新神戸

# 一般演題プログラム

- 053 痲疹を呈する心窩部症状、頭痛、背中の凝りに対し四逆散と呉茱萸湯の併用が奏効した1例  
○渡部 志保<sup>1)</sup>  
<sup>1)</sup> 若宮渡部医院
- 054 便秘を伴うドライアイや疲労感に対して防風通聖散が有効であった1症例  
○宮川 亨平<sup>1)</sup>、木村 容子<sup>1)</sup>  
<sup>1)</sup> 東京女子医科大学附属東洋医学研究所
- 055 漢方薬で過食に効果のあった症例  
○津嶋 伸彦<sup>1)</sup>、木村 容子<sup>1)</sup>  
<sup>1)</sup> 東京女子医科大学附属東洋医学研究所

## 一般演題「呼吸器疾患」

6月7日(土) 16:55~17:45 第10会場

座長：藤森 勝也（あがの市民病院）  
鈴木 朋子（埼玉医科大学 総合診療内科）

- 056 清肺湯のオートファジー亢進作用およびタンパク質凝集体の分解促進作用  
○萩野 輝<sup>1)</sup>、五味 満裕<sup>1)</sup>  
<sup>1)</sup> 小林製薬株式会社中央研究所
- 057 黄耆建中湯が有効であった易感冒の4例  
○千葉 浩輝<sup>1,2,3)</sup>、奈良 和彦<sup>1)</sup>、田中耕一郎<sup>1)</sup>  
<sup>1)</sup> 東邦大学医療センター大森病院、<sup>2)</sup> 善福寺東方医院、<sup>3)</sup> 岩間こどもクリニック
- 058 体温上昇による咳発作、気圧による頭痛等を呈した症例  
○小林 瑞<sup>1)</sup>  
<sup>1)</sup> 町田丘の上病院
- 059 慢性咳嗽に対し、漢方が奏功した一例  
○今井 幸<sup>1)</sup>、千葉 浩輝<sup>2)</sup>、三浦 於菟<sup>2)</sup>  
<sup>1)</sup> みたか北口ゆきレディースクリニック、<sup>2)</sup> 善福寺東方医院
- 060 心身共に憔悴した難治性副鼻腔気管支症候群に漢方薬が著効した1例  
○玉野 雅裕<sup>1,6)</sup>、高橋 元<sup>2,3)</sup>、大城 信行<sup>1)</sup>、岡村 麻子<sup>4)</sup>、加藤 士郎<sup>1,5,6)</sup>、中村 優子<sup>6)</sup>、  
小倉 絹子<sup>6,7)</sup>  
<sup>1)</sup> 協和中央病院東洋医学センター、<sup>2)</sup> 介護老人保健施設春秋園、<sup>3)</sup> 牛久愛和総合病院、  
<sup>4)</sup> かしわの葉レディースクリニック、<sup>5)</sup> 野木病院、<sup>6)</sup> 筑波大学附属病院、<sup>7)</sup> つくばセントラル病院

## 一般演題「疼痛疾患①」

6月7日(土) 9:00~9:40 第11会場

座長：伊藤 剛（北里大学北里研究所病院漢方鍼灸治療センター）  
間嶋 望（大阪医科薬科大学医学部 麻酔科学教室）

- 061 気象病本治4例  
○中田 薫<sup>1)</sup>、中田 光宥<sup>2)</sup>  
<sup>1)</sup> 中田医院中国医学研究所、<sup>2)</sup> 東京科学大学附属病院

# 一般演題プログラム

○-062 脾切除術後に高木の圧痛に圧痛とともに内出血を認め真武湯にてめまいの改善と疼痛の軽減を認めた1症例

○重河 嘉靖<sup>1)</sup>

<sup>1)</sup> 国立病院機構大阪南医療センター 外科

○-063 当院ペインクリニック外来における小児の慢性頭痛における漢方薬の使用状況と有効性

○間嶋 望<sup>1)</sup>、吉田 麻美<sup>2)</sup>、鳥井 理那<sup>1)</sup>、佐野 博昭<sup>1)</sup>

<sup>1)</sup> 大阪医科薬科大学 医学部 麻酔科学教室、<sup>2)</sup> 藍野病院 内科

○-064 ペインクリニック外来での子どもへの漢方処方の現状について

○杉本真理子<sup>1)</sup>、關山 裕詩<sup>1)</sup>、仲本 博史<sup>1)</sup>

<sup>1)</sup> 帝京大学医学部附属病院麻酔科・ペインクリニック科

## 一般演題「疼痛疾患②」

6月7日(土) 9:45~10:25 第11会場

座長：菅原 健（健友堂クリニック／健康科学大学／山梨大学医学部 麻酔科学）

山口孝二郎（昭和医科大学医学部 生理学講座生体制御学部門）

○-065 よく苡仁湯エキスの兼用が有効であった糖尿病性ニューロパチー，腰椎椎間板ヘルニア，変形性膝関節症の1例

○向野 晃弘<sup>1,2)</sup>、村上 一朗<sup>1)</sup>、橋本 泰樹<sup>1)</sup>、米澤 理可<sup>1)</sup>、渡り 英俊<sup>1)</sup>、藤本 誠<sup>1)</sup>、  
柴原 直利<sup>1)</sup>、貝沼茂三郎<sup>1)</sup>

<sup>1)</sup> 富山大学附属病院 和漢診療科、<sup>2)</sup> 砺波総合病院 東洋医学科

○-066 膀胱癌術後の治療抵抗性の慢性腹痛症に対し漢方治療が奏効した一症例

○武田 泰子<sup>1)</sup>、宇都宮 健<sup>1,2)</sup>、山岡傳一郎<sup>1)</sup>

<sup>1)</sup> 愛媛県立中央病院、<sup>2)</sup> 松山記念病院

○-067 線維筋痛症患者に対して烏頭含有方剤が投与された症例の検討

○藤永 洋<sup>1)</sup>

<sup>1)</sup> 富山県立中央病院 リウマチ・和漢診療科

○-068 多彩な痛みを併発した口腔灼熱症候群に漢方治療が奏功した1例

○加藤 利奈<sup>1,2,3)</sup>、杉浦 健之<sup>1,2,3)</sup>、有馬菜千枝<sup>3,4)</sup>、野尻 俊輔<sup>3,5)</sup>

<sup>1)</sup> 名古屋市立大学大学院医学研究科麻酔科学・集中治療医学分野、<sup>2)</sup> 名古屋市立大学病院いたみセンター、

<sup>3)</sup> 名古屋市立大学病院漢方医学センター、<sup>4)</sup> 名古屋市立大学大学院医学研究科耳鼻咽喉・頭頸部外科学分野、

<sup>5)</sup> 名古屋市立大学大学院医学研究科消化器・代謝内科学分野

## 一般演題「消化器・肝胆脾疾患②」

6月7日(土) 10:30~11:10 第11会場

座長：及川 哲郎（東京医科大学病院漢方医学センター）

宇都宮 健（愛媛県立中央病院）

○-069 当帰建中湯が有効だった潰瘍性大腸炎合併透析患者の1例

○奥山 陽太<sup>1)</sup>、地野 充時<sup>2)</sup>

<sup>1)</sup> 医療法人社団明生会 東葉クリニック佐原、<sup>2)</sup> 医療法人社団誠馨会 千葉中央メディカルセンター

# 一般演題プログラム

## ○-070 難治性の便秘を呈した虚証の穿孔性腹膜炎術後患者に対し、桃核承気湯が奏功した一例

○宇都宮 健<sup>1)</sup>、鶴田 寛二<sup>1)</sup>、寺野 友美<sup>1)</sup>、兵頭 沙梨<sup>1)</sup>、山岡傳一郎<sup>1)</sup>

<sup>1)</sup> 愛媛県立中央病院

## ○-071 便秘に対して桂枝加芍薬大黃湯が有効であった在宅がん終末期の一例

○遠藤 光史<sup>1,2)</sup>、矢数 芳英<sup>3,4)</sup>、屋良 美紀<sup>4)</sup>、伊藤 正裕<sup>3,5)</sup>、渡邊 秀裕<sup>3,6)</sup>、及川 哲郎<sup>3)</sup>

<sup>1)</sup> メディケクリニック石神井公園、<sup>2)</sup> 東京医科大学病院緩和医療部、<sup>3)</sup> 東京医科大学病院漢方医学センター、

<sup>4)</sup> 東京医科大学病院麻酔科、<sup>5)</sup> 東京医科大学人体構造学分野、<sup>6)</sup> 東京医科大学病院感染症科

## ○-072 放射線性腸炎（晩期障害）に対し芍帰膠艾湯が奏功した一例

○佐藤 泰昌<sup>1)</sup>

<sup>1)</sup> 岐阜県総合医療センター東洋医学科・産婦人科

### 一般演題「神経・筋疾患①」

6月7日(土) 11:15～11:55 第11会場

座長：原田 佳尚（順天堂大学医学部 脳神経外科）

堀部 有三（医療法人社団秀輝会 メカマクリニック下丸子院）

## ○-073 釣藤散エキスで海綿静脈洞部硬膜動静脈瘻が消失した1症例

○伊藤 剛<sup>1)</sup>

<sup>1)</sup> 北里大学北里研究所病院漢方鍼灸治療センター

## ○-074 脳脊髄液漏出症による諸症状に対してブラッドパッチを施行せず漢方薬のみで治療することができた1例

○村上 友宏<sup>1)</sup>、齋藤 孝次<sup>2)</sup>

<sup>1)</sup> 社会医療法人孝仁会 札幌孝仁会記念病院 脳神経外科、<sup>2)</sup> 社会医療法人孝仁会 釧路孝仁会記念病院 脳神経外科

## ○-075 脊髄小脳変性症に合併した感染症治療後に残存した不定愁訴に白虎加人参湯が奏功した2例

○村上 永尚<sup>1)</sup>、日笠 久美<sup>2)</sup>

<sup>1)</sup> むらかみ内科クリニック、<sup>2)</sup> 河崎医院附属淡路東洋医学研究所

## ○-076 漢方診療初学者が活用するトレーシングレポート ―頭痛外来―

○高安 武志<sup>1)</sup>、河原 章浩<sup>1,2)</sup>、小川 恵子<sup>2)</sup>

<sup>1)</sup> おひさま脳神経外科・歯科、<sup>2)</sup> 広島大学病院 漢方診療センター

### 一般演題「神経・筋疾患②」

6月7日(土) 14:20～15:10 第11会場

座長：渡邊善一郎（福笑会 富士ニコニコクリニック）

吉住奈緒子（東京女子医科大学附属東洋医学研究所）

## ○-077 過去12年間における脳神経内科における漢方処方解析

○大谷 暢宏<sup>1)</sup>、加藤 果林<sup>1)</sup>、露木 香<sup>2)</sup>、大須賀拓真<sup>2)</sup>、江川 美保<sup>2)</sup>、生野 真嗣<sup>2)</sup>、

谷川 聖明<sup>2)</sup>、植田 彰彦<sup>2)</sup>

<sup>1)</sup> 京都大学医学部附属病院、<sup>2)</sup> 京都大学医学部附属病院漢方診療ユニット

## ○-078 むずむず脚症候群を伴う副腎白質ジストロフィー患者に芍帰調血飲加減が著効した1例

○Seung-Won Kwon<sup>1)</sup>、Han-Gyul Lee<sup>1)</sup>、Ki-Ho Cho<sup>2)</sup>、後藤 博三<sup>3)</sup>、藤本 誠<sup>4)</sup>、貝沼茂三郎<sup>4)</sup>

<sup>1)</sup> 慶熙大学韓医学部第二内科教室、<sup>2)</sup> 水蒼堂韓方内科韓医院、<sup>3)</sup> 医療法人財団北聖会北聖病院漢方内科、

<sup>4)</sup> 富山大学学術研究部医学系和漢診療学講座

# 一般演題プログラム

- 079 本態性振戦に対して釣藤散エキスが有効であった3症例  
 ○有光 潤介<sup>1,2)</sup>、濱浪 嘉登<sup>1,2)</sup>、河原 章浩<sup>1)</sup>、小川 恵子<sup>1)</sup>  
<sup>1)</sup> 広島大学病院 漢方診療センター、<sup>2)</sup> 千里丘かがやきクリニック
- 080 若年女性の原因不明の手足のしびれに薏苡仁湯が有効であった1症例  
 ○吉住奈緒子<sup>1)</sup>、木村 容子<sup>1)</sup>  
<sup>1)</sup> 東京女子医科大学附属東洋医学研究所
- 081 苓桂朮甘湯や五苓散で改善しなかった非回転性めまい、耳鳴、肩こり、眼痛が抑肝散加陳皮半夏により改善した1例  
 ○山本 理恵<sup>1)</sup>、木村 容子<sup>1)</sup>  
<sup>1)</sup> 東京女子医科大学東洋医学研究所

## 一般演題「老年医学」

6月7日(土) 15:15~15:55 第11会場

座長：中江 啓晴（済生会横浜市南部病院 脳神経内科）  
 福岡 裕二（日高病院 泌尿器科）

- 082 認知症予防のための韓医学治療：  
 高齢者を対象としたTONIC-KMプログラム3年間の結果分析  
 ○Chan-Young Kwon<sup>1)</sup>  
<sup>1)</sup> Department of Oriental Neuropsychiatry, College of Korean Medicine, Dong-eui University
- 083 繰り返す尿道カテーテル閉塞に対して漢方治療を試みた3症例  
 ○辻 正徳<sup>1)</sup>  
<sup>1)</sup> 医療法人社団真養会田沢医院
- 084 抗加齢漢方薬としての“清心蓮子飲”が効果的な患者とは？  
 ○関口 由紀<sup>1)</sup>、中村 綾子<sup>1)</sup>、高山 美郷<sup>1)</sup>、福田 萌香<sup>1,2)</sup>、中村 仁美<sup>1)</sup>、檜澤ゆかり<sup>2)</sup>、  
 小野寺真由美<sup>2)</sup>  
<sup>1)</sup> 女性医療クリニックLUNA ネクストステージ、<sup>2)</sup> 女性医療クリニックLUNA 横浜元町
- 085 露地栽培アガリクスKA21株の抜け毛・EDなどの男性更年期障害の改善作用  
 ○元井 里奈<sup>1)</sup>、元井 章智<sup>1,2)</sup>  
<sup>1)</sup> 東栄新薬株式会社、<sup>2)</sup> 至学館大学健康科学研究所

## 一般演題「腎・泌尿器疾患」

6月8日(日) 11:00~11:50 第7会場

座長：津嶋 伸彦（東京女子医科大学附属東洋医学研究所）  
 平山 暁（つくば平山クリニック）

- 086 グリセアルデヒドを蓄積した近位尿細管細胞の細胞障害および終末糖化産物架橋型HSP90-betaの生成とケルセチンによる阻害効果  
 ○高田 尊信<sup>1,2)</sup>  
<sup>1)</sup> 金沢医科大学総合医学研究所、<sup>2)</sup> 金沢医科大学病院薬剤部

# 一般演題プログラム

- 087 多成分系漢方薬の構成内容の理解の試み -清心蓮子飲を例に -  
 ○大岡 均至<sup>1)</sup>、千福 貞博<sup>2)</sup>、三谷 和男<sup>3)</sup>、秋葉 哲生<sup>4)</sup>  
<sup>1)</sup> 国立病院機構 神戸医療センター 泌尿器科、<sup>2)</sup> センプククリニック、<sup>3)</sup> 三谷ファミリークリニック、  
<sup>4)</sup> あきば伝統医学クリニック
- 088 十全大補湯のeGFR改善効果についての考察  
 ○澤村 新<sup>1)</sup>  
<sup>1)</sup> 沢村泌尿器科クリニック
- 089 東洋医学的治療を併用し、最期まで入院加療を行わずに在宅継続出来た末期腎不全の一例  
 ○丸山 晃央<sup>1,2)</sup>、長瀬 眞彦<sup>3,4)</sup>  
<sup>1)</sup> 北足立生協診療所、<sup>2)</sup> CFMD 東京、<sup>3)</sup> 吉祥寺中医クリニック、<sup>4)</sup> 順天堂大学医学部医学教育研究室
- 090 両側水腎症を呈した増殖性膀胱炎に対して柴苓湯の長期投与が奏効した1例  
 ○林 哲太郎<sup>1)</sup>  
<sup>1)</sup> 松山赤十字病院

## 一般演題「小児科疾患」

6月8日(日) 11:25~12:15 第9会場

座長：池野 一秀（長野松代総合病院）  
 渡邊 俊介（藤田医科大学）

- 091 漢方治療介入にて身長増加率の改善が得られた一女兒例  
 ○上田 晃三<sup>1,2)</sup>、杉山 隆<sup>2)</sup>  
<sup>1)</sup> 松山赤十字病院小児科、<sup>2)</sup> 愛媛大学医学部附属病院産婦人科
- 092 幼児期の自閉スペクトラム症（Autism Spectrum Disorder：ASD）に漢方薬が奏功した3例  
 ○鈴木 水鳥<sup>1,2,3)</sup>  
<sup>1)</sup> 名鉄病院小児科・小児漢方内科、<sup>2)</sup> かけはし糖尿病・甲状腺クリニック漢方内科、  
<sup>3)</sup> クリニックかけはし小児科
- 093 大柴胡湯合甘麦大棗湯が著効した注意欠如・多動症（ADHD）の一例  
 ○堀田 広満<sup>1)</sup>  
<sup>1)</sup> みちとせクリニック
- 094 小児陰嚢水腫に対する五苓散と小建中湯併用の治療効果について  
 ○渡邊 俊介<sup>1,3)</sup>、西尾 永司<sup>2,3)</sup>  
<sup>1)</sup> 藤田医科大学小児外科、<sup>2)</sup> 藤田医科大学産婦人科学、<sup>3)</sup> 藤田医科大学漢方外来
- 095 下痢型過敏性腸症候群を伴う不登校児に漢方治療が有用であった2例  
 ○齋藤江里子<sup>1)</sup>、龍 興一<sup>1)</sup>、森 瑛子<sup>2)</sup>、平崎 能郎<sup>1,2)</sup>  
<sup>1)</sup> 千葉大学医学部附属病院和漢診療科、<sup>2)</sup> 千葉大学大学院医学研究院和漢診療学

# 一般演題プログラム

## 一般演題「耳鼻咽喉科疾患」

6月8日(日) 9:00~9:40 第10会場

座長：竹越 哲男（竹越耳鼻咽喉科医院）  
森永 明倫（東京女子医科大学附属東洋医学研究所クリニック）

### ○-096 味覚障害に抑肝散、抑肝散加陳皮半夏が有効であった2例

○呉 明美<sup>1)</sup><sup>1)</sup> 福井大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科

### ○-097 潤腸湯を用いたところ口腔内症状に加えうつまで改善された一症例

○有馬菜千枝<sup>1)</sup>、勝見さち代<sup>1)</sup>、加藤 利奈<sup>2)</sup>、杉浦 健之<sup>2)</sup>、野尻 俊輔<sup>3)</sup><sup>1)</sup> 名古屋市立大学大学院医学研究科 耳鼻咽喉・頭頸部外科、<sup>2)</sup> 名古屋市立大学大学院医学研究科 麻酔科学・集中治療医学分野、<sup>3)</sup> 名古屋市立大学大学院医学研究科 消化器代謝内科学

### ○-098 月経時の鼻出血が当帰芍薬散により改善した一症例

○森永 明倫<sup>1)</sup>、木村 容子<sup>1)</sup><sup>1)</sup> 東京女子医科大学附属東洋医学研究所クリニック

### ○-099 重度Bell麻痺（顔面神経麻痺）に漢方治療を併用し改善した症例

○原 典子<sup>1)</sup>、高木 嘉子<sup>2)</sup><sup>1)</sup> 身延山病院、<sup>2)</sup> ヨシコクリニック

## 一般演題「伝統医学的治療①」

6月8日(日) 9:55~10:35 第10会場

座長：磯部 秀之（小田原マタニティクリニック）  
和辻 直（明治国際医療大学 鍼灸学部）

### ○-100 当院初診患者における精神的素因の有無

○谷口 大吾<sup>1)</sup>、山中 一星<sup>2)</sup>、中田 佳延<sup>1)</sup>、新井 信<sup>1)</sup>、野上 達也<sup>1)</sup><sup>1)</sup> 東海大学医学部専門診療学系漢方医学、<sup>2)</sup> 東海大学医学部付属病院 診療技術部診療技術科 東洋医学科

### ○-101 方証相対理解のための数値化した『傷寒・金匱』データの可視化モデルの試み -症候'小便不利'を対象にした考察-

○石川 利博<sup>1)</sup><sup>1)</sup> いしかわハーブクリニック

### ○-102 Artificial Intelligence (AI) で読み解く『類聚方廣義』頭注

○中田 佳延<sup>1,2)</sup>、濃沼 政美<sup>3)</sup>、熊手 絵璃<sup>1,5)</sup>、新井 信<sup>2,6)</sup>、谷口 大吾<sup>2)</sup>、山中 一星<sup>4)</sup>、野上 達也<sup>2)</sup><sup>1)</sup> 湘南病院 東洋医学センター、<sup>2)</sup> 東海大学医学部 専門診療学系 漢方医学、<sup>3)</sup> 帝京平成大学 薬学部・大学院薬学研究科、<sup>4)</sup> 東海大学医学部付属病院 診療技術部 診療技術科 東洋医学科、<sup>5)</sup> 東邦大学医療センター 大森病院総合診療急病センター内科、<sup>6)</sup> 聖マリアンナ医科大学 総合診療内科

### ○-103 戦前期における岡部素道の切経について

○中川 俊之<sup>1)</sup><sup>1)</sup> 鍼灸中川

## 一般演題プログラム

## 一般演題「伝統医学的治療②」

6月8日(日) 10:40~11:20 第10会場

座長：喜多 敏明（辻仲病院柏の葉）  
田原 英一（会津医療センター 漢方医学講座）

## O-104 漢方で軽快した尋常性乾癬の3例

○山中 章好<sup>1)</sup>  
<sup>1)</sup> 百合が丘クリニック

## O-105 不適切な漢方薬投与に対して東洋医学的病態把握により処方変更し症状改善した2症例

○長瀬 眞彦<sup>1)</sup>、上田 研<sup>2)</sup>、松本 祐磨<sup>3)</sup>、澤田 紫乃<sup>1)</sup>、森田 友安<sup>4)</sup>、森本理芽子<sup>1)</sup>、  
丸山 晃央<sup>5)</sup>、渡邊 祐登<sup>6)</sup>、佐藤順一朗<sup>7)</sup>、高岡 正和<sup>1)</sup>  
<sup>1)</sup> 吉祥寺中医クリニック、<sup>2)</sup> 武蔵野赤十字病院 総合診療科、<sup>3)</sup> かえて通り耳鼻科、<sup>4)</sup> 都立駒込病院 整形外科、  
<sup>5)</sup> 東京ほくと医療生協 北足立生協診療所、<sup>6)</sup> 東桂メディカルクリニック、<sup>7)</sup> クリニックプラス池尻大橋

## O-106 漢方による経方理論による治療症例の評価症例

○田村 義博<sup>1)</sup>、濱浪 嘉登<sup>1)</sup>、河原 章浩<sup>1)</sup>、小川 恵子<sup>1)</sup>  
<sup>1)</sup> 広島大学漢方診療センター

## O-107 閉経後に出現した頭痛とめまいに桂枝茯苓丸加薏苡仁と少量の五苓散を用いて奏功した1症例

○内田 夏海<sup>1)</sup>、木村 容子<sup>2)</sup>  
<sup>1)</sup> こうのす共生病院、<sup>2)</sup> 東京女子医科大学附属東洋医学研究所

## 一般演題「漢方処方・湯液・服薬指導①」

6月8日(日) 11:25~12:05 第10会場

座長：福澤 素子（表参道福澤クリニック）  
高村 光幸（三重大学附属病院漢方医学センター）

## O-108 桂枝茯苓丸料合茯苓沢瀉湯を用い加療を行った30症例の検討

○渡り 英俊<sup>1)</sup>、橋本 泰樹<sup>1)</sup>、米澤 理可<sup>1)</sup>、向野 晃弘<sup>1)</sup>、藤本 誠<sup>1)</sup>、柴原 直利<sup>1)</sup>、  
貝沼茂三郎<sup>1)</sup>  
<sup>1)</sup> 富山大学附属病院 和漢診療科

## O-109 小児の起立性調節障害に対する入院での漢方治療の報告

○川野 綾子<sup>1)</sup>、安田 雄一<sup>1)</sup>、竹内 肇<sup>1)</sup>、矢口 綾子<sup>1,2)</sup>、中尾 桂子<sup>1)</sup>、吉永 亮<sup>1)</sup>、  
矢野 博美<sup>1)</sup>、井上 博喜<sup>1)</sup>  
<sup>1)</sup> 飯塚病院漢方診療科、<sup>2)</sup> どい内科クリニック

## O-110 起立性調節障害（OD）に片頭痛を合併した18歳女性に奏効した苓桂朮甘湯の一例

○志田 青慈<sup>1)</sup>、中永士師明<sup>2)</sup>  
<sup>1)</sup> 湖東厚生病院 内科、<sup>2)</sup> 秋田大学医学部附属病院 漢方外来

## O-111 起立性調節障害の実態

○藤田 典己<sup>1)</sup>  
<sup>1)</sup> 藤田クリニック

## 一般演題プログラム

## 一般演題「漢方処方・湯液・服薬指導②」

6月8日(日) 14:00~14:50 第10会場

座長：上田 晃三（松山赤十字病院 小児科）

三宅 和久（三宅漢方医院）

## O-112 漢方治療により改善したPFAPA症候群の2症例

○盛岡 頼子<sup>1)</sup>、木村 容子<sup>2)</sup><sup>1)</sup> 成城漢方内科クリニック、<sup>2)</sup> 東京女子医科大学附属東洋医学研究

## O-113 化学療法（TC療法）中の遷延する好中球減少症に補中益気湯が有効と考えられた一例

○安康真由香<sup>1)</sup>、荒巻 恵<sup>1)</sup>、西村 甲<sup>2,3)</sup><sup>1)</sup> 国家公務員共済組合連合会 立川病院、<sup>2)</sup> 永寿総合病院、<sup>3)</sup> はね小児科医院

## O-114 peritoneal inclusion cystの治療に茵陳五苓散が奏功した1例

○根津 優子<sup>1)</sup>、徳毛 敬三<sup>2)</sup><sup>1)</sup> 鳥取大学医学部附属病院、<sup>2)</sup> 岡山市立市民病院

## O-115 妊婦のしづり腹に対する桂枝加芍薬湯で、便秘以外の症状が改善した2例

○山本 健太<sup>1)</sup>、塩田 敦子<sup>2)</sup>、金西 賢治<sup>1)</sup><sup>1)</sup> 香川大学医学部周産期学婦人科学、<sup>2)</sup> 香川大学医学部健康科学

## O-116 異臭症に桃核承気湯と柴胡加竜骨牡蛎湯が奏功した1例

○竹内 肇<sup>1,2)</sup>、川野 綾子<sup>2)</sup>、中尾 桂子<sup>2)</sup>、吉永 亮<sup>2)</sup>、矢野 博美<sup>2)</sup>、井上 博喜<sup>2)</sup><sup>1)</sup> 飯塚病院 産婦人科、<sup>2)</sup> 飯塚病院 漢方診療科

## 一般演題「漢方処方・湯液・服薬指導③」

6月8日(日) 14:55~15:35 第10会場

座長：小林 豊（ゆきぐに大和診療所）

福岡 正平（医療法人 ふくおかクリニック）

## O-117 西洋薬やエキス製剤が無効で煎じ薬による湯液治療を実践し速やかに苦痛緩和が得られた3例

○折井 恭子<sup>1)</sup>、永田 豊<sup>1)</sup><sup>1)</sup> 諏訪中央病院 東洋医学科

## O-118 発汗過多による冷えに桂枝加附子湯が有効であった2例

○橋本 泰樹<sup>1)</sup>、貝沼茂三郎<sup>1)</sup>、村上 一朗<sup>1)</sup>、米澤 理可<sup>1)</sup>、向野 晃弘<sup>1)</sup>、渡り 英俊<sup>1)</sup>、  
藤本 誠<sup>1)</sup>、柴原 直利<sup>1)</sup><sup>1)</sup> 富山大学附属病院和漢診療科

## O-119 下痢することで軽快した木防已湯の2症例

○井上 博喜<sup>1)</sup>、安田 雄一<sup>1)</sup>、竹内 肇<sup>1)</sup>、川野 綾子<sup>1)</sup>、矢口 綾子<sup>1,2)</sup>、中尾 桂子<sup>1)</sup>、  
吉永 亮<sup>1)</sup>、矢野 博美<sup>1)</sup><sup>1)</sup> 飯塚病院 東洋医学センター 漢方診療科、<sup>2)</sup> どい内科クリニック

## O-120 特発性浮腫に赤丸料が奏効した一例

○中尾 桂子<sup>1)</sup>、川野 綾子<sup>1)</sup>、竹内 肇<sup>1)</sup>、吉永 亮<sup>1)</sup>、矢野 博美<sup>1)</sup>、井上 博喜<sup>1)</sup><sup>1)</sup> 飯塚病院東洋医学センター漢方診療科

## 一般演題プログラム

## 一般演題「COVID-19・Long COVID①」

6月8日(日) 9:00~9:50 第11会場

座長：室賀 一宏（オペラシティクリニック）

小野 理恵（東北大学病院 漢方内科）

## O-121 漢方薬と亜鉛含有製剤の処方により軽快した亜鉛欠乏を伴うCOVID-19罹患後症状の3症例

○半下石美佐子<sup>1,2)</sup>、伊藤 明子<sup>2)</sup><sup>1)</sup> 日本橋室町三井タワーミッドタウンクリニック、<sup>2)</sup> 赤坂ファミリークリニックO-122 整形外科の外来で処方した人參養栄湯の副次的効果についての検討 第2報  
～新型コロナウイルス感染、風邪の罹患の傾向について～○吉田 祐文<sup>1,2)</sup><sup>1)</sup> 喜連川社会復帰促進センター、<sup>2)</sup> 那須赤十字病院 リハビリテーション科O-123 補中益気湯を投与された全身倦怠感のあるLong COVID患者の倦怠感の推移：  
単施設前向きコホート研究○徳増 一樹<sup>1)</sup>、松木 宣嘉<sup>1,2)</sup>、植田 圭吾<sup>1,3)</sup>、大塚 勇輝<sup>1)</sup>、大塚 文男<sup>1,3)</sup><sup>1)</sup> 岡山大学病院 総合内科・総合診療科、<sup>2)</sup> 岡山大学 医学部 疫学・衛生学分野、<sup>3)</sup> 岡山大学病院 漢方臨床教育センター

## O-124 外来の漢方処方傾向からみたLong COVID

○小野 理恵<sup>1,2)</sup>、有田龍太郎<sup>1)</sup>、高山 真<sup>1)</sup>、菊地 章子<sup>1)</sup>、大澤 稔<sup>1)</sup>、齊藤奈津美<sup>1)</sup>、  
石井 正<sup>1)</sup><sup>1)</sup> 東北大学病院総合地域医療教育支援部・漢方内科、<sup>2)</sup> 東北大学病院麻酔科

## O-125 COVID-19重症後遺症患者における再感染およびワクチン副反応の影響と漢方治療の効果

○大瀬 綾子<sup>1)</sup><sup>1)</sup> 中東遠総合医療センター

## 一般演題「COVID-19・Long COVID②」

6月8日(日) 9:55~10:45 第11会場

座長：加島 雅之（熊本赤十字病院）

原 一志（盛岡市立病院 脳神経外科）

## O-126 セロトニン低下に着目した新型コロナ罹患後症状への対応

○川村 強<sup>1)</sup>、河野 順子<sup>1)</sup>、箕輪麻友美<sup>2)</sup>、菊地 章子<sup>3)</sup><sup>1)</sup> 八戸市立市民病院、<sup>2)</sup> 八戸平和病院、<sup>3)</sup> 東北大学病院O-127 COVID-19後遺症を5年間に3回経験したPMS症例の慢性疲労感についての病態と治療  
に関する考察○清水 正彦<sup>1)</sup><sup>1)</sup> 清水医院

## O-128 COVID-19感染症に伴う頭痛に対し半夏白朮天麻湯が有効であった1症例

○旭爪 章統<sup>1)</sup><sup>1)</sup> 関西医科大学附属病院 麻酔科／痛みセンター（ペインクリニック）

## O-129 COVID-19による味覚障害に加味八仙湯が有効だった1例

○原 一志<sup>1)</sup><sup>1)</sup> 盛岡市立病院 脳神経外科

# 一般演題プログラム

## ○-130 コロナワクチンおよびコロナ感染症後の味覚障害症例の弁証治療経験

○都築 雨佳<sup>1)</sup>、胡 曉晨<sup>2)</sup>、佐藤 寿一<sup>2)</sup>

<sup>1)</sup> 都築医院、<sup>2)</sup> 名古屋大学医学部附属病院総合診療科

## 一般演題「COVID-19・Long COVID③」

6月8日(日) 10:50~11:30 第11会場

座長：吉永 亮（飯塚病院東洋医学センター 漢方診療科）  
金子 達（金子耳鼻咽喉科クリニック）

## ○-131 人參養榮湯、黄耆建中湯および半夏白朮天麻湯と西洋薬の併用でLong COVIDが2年半かけて寛解した一例

○小林 千春<sup>1,2)</sup>

<sup>1)</sup> 小金井つかめクリニック、<sup>2)</sup> ナビタスクリニック川崎

## ○-132 中医理論に基づいた漢方薬治療により改善したCOVID-19後遺症の一例

○上田 研<sup>1,2)</sup>、長瀬 眞彦<sup>2,3)</sup>

<sup>1)</sup> 武蔵野赤十字病院、<sup>2)</sup> 吉祥寺中医クリニック、<sup>3)</sup> 順天堂大学医学部医学教育研究室

## ○-133 小柴胡湯加桔梗石膏によるSARS-CoV2の早期ウイルス消失を確認し得た1症例

○渡邊 秀裕<sup>1,2)</sup>、及川 哲郎<sup>1)</sup>、矢数 芳英<sup>1,3)</sup>、伊藤 正裕<sup>1,4)</sup>、平澤 一浩<sup>1,5)</sup>、班目 有加<sup>1,6)</sup>、一木 昭人<sup>1,7)</sup>

<sup>1)</sup> 東京医科大学病院 漢方医学センター、<sup>2)</sup> 東京医科大学病院 感染症科、<sup>3)</sup> 東京医科大学病院 麻酔科、

<sup>4)</sup> 東京医科大学 人体構造学分野、<sup>5)</sup> 戸田中央総合病院 耳鼻咽喉科、<sup>6)</sup> 東京医科大学病院 産婦人科、

<sup>7)</sup> 東京医科大学病院 臨床検査医学科

## ○-134 COVID-19罹患後症状に対して柴胡剤が奏効した3例

○吉永 亮<sup>1)</sup>、川野 綾子<sup>1)</sup>、竹内 肇<sup>1)</sup>、中尾 桂子<sup>1)</sup>、矢野 博美<sup>1)</sup>、井上 博喜<sup>1)</sup>

<sup>1)</sup> 飯塚病院東洋医学センター漢方診療科

## 一般演題「教育①」

6月8日(日) 11:35~12:25 第11会場

座長：濱口 眞輔（獨協医科大学医学部 麻酔科学講座）  
野上 達也（東海大学）

## ○-135 東京医科大学における漢方医学教育

○及川 哲郎<sup>1)</sup>、矢数 芳英<sup>1,2)</sup>、渡邊 秀裕<sup>1,3)</sup>、伊藤 正裕<sup>1,4)</sup>、平澤 一浩<sup>1,5)</sup>、班目 有加<sup>1,6)</sup>、一木 昭人<sup>1,7)</sup>

<sup>1)</sup> 東京医科大学病院漢方医学センター、<sup>2)</sup> 東京医科大学病院麻酔科、<sup>3)</sup> 東京医科大学病院感染症科、

<sup>4)</sup> 東京医科大学 人体構造学分野、<sup>5)</sup> 戸田中央総合病院耳鼻咽喉科、<sup>6)</sup> 東京医科大学病院産科婦人科、

<sup>7)</sup> 東京医科大学病院臨床検査医学科

## ○-136 医学生への漢方教育に対する腹診シミュレータの有用性

○皆川 智子<sup>1,2,3)</sup>、紺野 真緒<sup>2,4)</sup>、工藤 隆司<sup>2,4)</sup>、野田 浩<sup>2)</sup>、佐藤 博彦<sup>2)</sup>、島田美智子<sup>2)</sup>、坪 敏仁<sup>2,4)</sup>、伊藤 亜希<sup>5)</sup>、馬場 正樹<sup>6)</sup>、矢久保修嗣<sup>7)</sup>

<sup>1)</sup> 弘前大学医学部附属病院 検査部、<sup>2)</sup> 弘前大学医学部附属病院 麻酔科漢方外来、

<sup>3)</sup> 弘前大学大学院医学研究科 皮膚科学講座、<sup>4)</sup> 弘前大学大学院医学研究科 麻酔科学講座、

<sup>5)</sup> 横浜薬科大学 漢方薬学科 漢方治療学研究室、<sup>6)</sup> 明治薬科大学臨床漢方研究室、

<sup>7)</sup> 日本歯科大学生命歯学部 内科学講座

# 一般演題プログラム

## ○-137 漢方医学授業に対する予習動画の製作の試み

○矢久保修嗣<sup>1)</sup>、網谷真理恵<sup>2)</sup>、新井 信<sup>3)</sup>、伊藤 亜希<sup>4)</sup>、佐藤 浩子<sup>5)</sup>、筒井 健夫<sup>6)</sup>、  
並木 隆雄<sup>7)</sup>、野上 達也<sup>8)</sup>、馬場 正樹<sup>9)</sup>

<sup>1)</sup> 日本歯科大学生命歯学部内科学講座、

<sup>2)</sup> 鹿児島大学医学部医歯学域医学系医歯学総合研究科健康科学専攻国際島嶼医療学講座、

<sup>3)</sup> 聖マリアンナ医科大学医学部総合診療内科、<sup>4)</sup> 横浜薬科大学薬学部漢方薬学科漢方治療学研究室、

<sup>5)</sup> 群馬大学大学院医学系研究科総合医療学、<sup>6)</sup> 日本歯科大学生命歯学部薬理学講座、

<sup>7)</sup> 国際医療福祉大学成田病院予防医学センター、<sup>8)</sup> 東海大学医学部医学科専門診療学系漢方医学、

<sup>9)</sup> 明治薬科大学薬学部臨床漢方研究室

## ○-138 バーチャルリアリティ技術を活用した腹診学習コンテンツの作成

○野上 達也<sup>1)</sup>、谷口 大吾<sup>1,2)</sup>、山中 一星<sup>2)</sup>、中田 佳延<sup>1,3)</sup>、新井 信<sup>1)</sup>

<sup>1)</sup> 東海大学医学部医学科専門診療学系漢方医学領域、<sup>2)</sup> 東海大学医学部附属病院東洋医学科、

<sup>3)</sup> 湘南病院東洋医学センター

## ○-139 漢方医学教育における動画授業と対面授業の学習効果の比較研究

○伊藤 亜希<sup>1)</sup>、新井 信<sup>2,5)</sup>、石上 友章<sup>3)</sup>、及川 哲郎<sup>4)</sup>、野上 達也<sup>5)</sup>、矢久保修嗣<sup>6)</sup>、  
並木 隆雄<sup>7)</sup>

<sup>1)</sup> 横浜薬科大学薬学部 漢方治療学研究室、<sup>2)</sup> 聖マリアンナ医科大学医学部 総合診療内科、

<sup>3)</sup> 横浜国立大学附属病院 循環器内科、<sup>4)</sup> 東京医科大学病院 漢方医学センター、

<sup>5)</sup> 東海大学医学部 専門診療学系漢方医学、<sup>6)</sup> 日本歯科大学 生命歯学部 内科学講座、

<sup>7)</sup> 国際医療福祉大学 成田病院

## 一般演題「教育②」

6月8日(日) 14:00～14:50 第11会場

座長：新井 信（東海大学医学部／聖マリアンナ医科大学）

網谷真理恵（鹿児島大学 地域医療学分野）

## ○-140 がん診療専門施設における漢方診療に関する意識調査

○関 義信<sup>1,2)</sup>、渋谷智栄子<sup>3)</sup>、鮎川 文夫<sup>4)</sup>

<sup>1)</sup> 新潟県立がんセンター新潟病院 血液内科、<sup>2)</sup> 新潟大学医歯学総合病院 血液内科、

<sup>3)</sup> 新潟県立がんセンター新潟病院 麻酔科、<sup>4)</sup> 新潟県立がんセンター新潟病院 放射線治療科

## ○-141 学修者視点に基づく医学生の漢方教育に対するモチベーション向上の試み

○生野 真嗣<sup>1)</sup>

<sup>1)</sup> 京都大学医学研究科医学教育・国際化推進センター

## ○-142 薬学部実務実習における漢方教育の意義

～アンケート調査から見る学生の意識変化と漢方薬学の未来～

○中尾 文香<sup>1)</sup>、神野 佳代<sup>1)</sup>、長崎 幸子<sup>1)</sup>、勝野 達郎<sup>1)</sup>

<sup>1)</sup> 千葉大学墨田漢方研究所

## ○-143 漢方医学的な問診トレーニング用チャットボットの開発

○高田 英明<sup>1,2)</sup>、野上 達也<sup>1)</sup>、谷口 大吾<sup>1)</sup>、新井 信<sup>1)</sup>

<sup>1)</sup> 東海大学、<sup>2)</sup> 合同会社やささと医療のソフトウェアの研究室

# 一般演題プログラム

## ○-144 医学生の漢方医学講義後アンケートの解析-テキストマイニングを用いて-

○村上 慶泰<sup>1)</sup>、有田龍太郎<sup>1,3)</sup>、石井 祐三<sup>1,3)</sup>、齊藤奈津美<sup>1)</sup>、大澤 稔<sup>1,2)</sup>、菊地 章子<sup>1,2)</sup>、高山 真<sup>1,2)</sup>、石井 正<sup>1,2,3)</sup>

<sup>1)</sup> 東北大学病院 総合地域医療教育支援部・漢方内科、

<sup>2)</sup> 東北大学大学院医学系研究科 漢方・統合医療学共同研究講座、

<sup>3)</sup> 東北大学大学院医学系研究科 地域総合診療医育成寄附講座

## 一般演題「教育③」

6月8日(日) 14:55~15:35 第11会場

座長：瀬川 誠（山口大学医学部附属病院 漢方診療部）

福沢 嘉孝（愛知医科大学病院先制統合医療包括センター／肝胆膵内科）

## ○-145 千葉大学医学部5～6年生及び研修医を対象とした鍼灸実習のアンケート調査（第2報）

○内原 拓宗<sup>1)</sup>、渡邊 悠紀<sup>1)</sup>、梶 由佳<sup>1)</sup>、森 瑛子<sup>1)</sup>、龍 興一<sup>1)</sup>、並木 隆雄<sup>2,3)</sup>、平崎 能郎<sup>1)</sup>

<sup>1)</sup> 千葉大学大学院医学研究院和漢診療学、<sup>2)</sup> 国際医療福祉大学成田病院、<sup>3)</sup> 千葉大学真菌医学研究センター

## ○-146 科学的エビデンスを取り入れた鍼灸に関わる教材の研究

○高岡 裕<sup>1,2)</sup>、鈴木 雅雄<sup>3)</sup>、加用 拓己<sup>3)</sup>、大田 美香<sup>1,2)</sup>

<sup>1)</sup> 富山大学附属病院、<sup>2)</sup> 神戸大学大学院医学研究科医療システム学分野、

<sup>3)</sup> 福島県立医科大学会津医療センター附属研究所漢方医学研究室

## ○-147 日中の概論書における八綱

○木場由衣登<sup>1,2)</sup>

<sup>1)</sup> 木場鍼灸院、<sup>2)</sup> 日本鍼灸研究会

## ○-148 フランスの中国伝統医学の背景・現状・展望

○尾崎 和成<sup>1)</sup>、蔭山 充<sup>2,3,4,5)</sup>

<sup>1)</sup> 市立伊丹病院老年内科、<sup>2)</sup> かげやま医院、<sup>3)</sup> 大阪市立大学大学院医学研究科女性生涯医学、

<sup>4)</sup> 京都大学大学院医学研究科器官外科学(婦人科学・産科学)、<sup>5)</sup> 弘前大学大学院医学部

## 一般演題「皮膚科疾患」

6月8日(日) 9:00~9:50 第12会場

座長：玉嶋 貞宏（玉嶋血液内科・漢方診療所）

木許 泉（広瀬クリニック）

## ○-149 桜皮配合十味敗毒湯による治療実績

○多田 蘇音<sup>1)</sup>

<sup>1)</sup> 多田クリニック

## ○-150 肝気鬱結の影響が大きかった高齢の多汗症患者の1例

○玉嶋 貞宏<sup>1)</sup>、大谷 知穂<sup>1)</sup>

<sup>1)</sup> 玉嶋血液内科・漢方診療所

## ○-151 桂枝湯エキス製剤と麻黄湯エキス製剤の合方による桂麻各半湯が奏効した皮膚そう痒症の3例

○浅野 智也<sup>1)</sup>、青山 重雄<sup>1)</sup>

<sup>1)</sup> あおやまクリニック

# 一般演題プログラム

## ○-152 柴苓湯と清熱剤を併用した囊腫性ざ瘡・ざ瘡瘢痕の治療について

○毛山 剛<sup>1)</sup>

<sup>1)</sup> 医療法人薫風会 けやまクリニック 形成外科

## ○-153 急性炎症を伴う皮膚疾患に柴苓湯を使用した三例

○上田 真帆<sup>1)</sup>、谷川 聖明<sup>1,2)</sup>、江川 美保<sup>1,3)</sup>、小笹 寧子<sup>1,4)</sup>、加藤 果林<sup>1,5)</sup>、生野 真嗣<sup>1,6)</sup>、  
金田 和久<sup>1,7)</sup>、露木 香<sup>1,3)</sup>、大須賀拓真<sup>1,3)</sup>、姜 伶奈<sup>1)</sup>

<sup>1)</sup> 京都大学医学部附属病院漢方診療ユニット、<sup>2)</sup> 谷川醫院、<sup>3)</sup> 京都大学医学部附属病院 産科婦人科、

<sup>4)</sup> 高の原中央病院、<sup>5)</sup> 京都大学医学部附属病院 医療安全管理室、<sup>6)</sup> 京都大学医学教育・国際化推進センター、

<sup>7)</sup> 京都大学大学院医学研究科 循環器内科学

## 一般演題「産科・婦人科疾患①」

6月8日(日) 9:55~10:45 第12会場

座長：鶴田 統子（甲府共立病院）

佐野 敬夫（朋佑会札幌産科婦人科）

## ○-154 初診女性患者の体質の比較－実証、虚実中間証、虚証の視点から－

○後藤 由佳<sup>1,2)</sup>、奥田 博之<sup>1)</sup>、中村 祐子<sup>1)</sup>、住谷 順子<sup>1)</sup>、勅使川原早苗<sup>3)</sup>、関 典子<sup>4)</sup>、  
北村 亜以<sup>5)</sup>

<sup>1)</sup> 一般社団法人予防医療・漢方医療会 女性と家族のクリニック、<sup>2)</sup> 岡山大学大学院保健学研究科、

<sup>3)</sup> 岡山済生会総合病院、<sup>4)</sup> 日本赤十字社 姫路赤十字病院、<sup>5)</sup> 社会福祉法人岡山博愛会 岡山博愛会病院

## ○-155 閉所恐怖症がありMRI検査が困難であった患者に、女神散の検査前内服で再検査が施行できた9例の臨床経験

○中山 毅<sup>1)</sup>、古川 琢麻<sup>1)</sup>、佐藤あずさ<sup>1)</sup>、村田美重子<sup>1)</sup>、根来 暁子<sup>1)</sup>、平松真生子<sup>1)</sup>

<sup>1)</sup> JA 静岡厚生連静岡厚生病院産婦人科／漢方内科

## ○-156 20年来のめまいに連珠飲が著効した1例

○徳毛 敬三<sup>1)</sup>、根津 優子<sup>2)</sup>

<sup>1)</sup> 岡山市立市民病院、<sup>2)</sup> 鳥取大学医学部付属病院女性診療科

## ○-157 更年期障害の一つとしての発声障害に対して漢方薬が有効と判断した一例

○木下 哲郎<sup>1)</sup>

<sup>1)</sup> 共立習志野台病院

## ○-158 露地栽培アガリクス KA21 株の動物試験による平均寿命の延伸作用と卵巣機能改善効果

○元井 章智<sup>1,2)</sup>、元井 里奈<sup>1)</sup>

<sup>1)</sup> 東栄新薬株式会社、<sup>2)</sup> 至学館大学健康科学研究所

## 一般演題「産科・婦人科疾患②」

6月8日(日) 10:50~11:40 第12会場

座長：関口 敦子（日本医科大学多摩永山病院）

大谷 知穂（玉嶋血液内科・漢方診療所）

## ○-159 Premenstrual Disorders(PMDs) に対し柴胡加竜骨牡蛎湯が奏功した2症例

○武田 智幸<sup>1)</sup>

<sup>1)</sup> 札幌白石産婦人科病院

# 一般演題プログラム

- 160 子宮内膜症に大黃牡丹皮湯を使った7症例  
○井上 亮一<sup>1)</sup>  
<sup>1)</sup> さくらレディースクリニック
- 161 月経前症候群の精神症状に防已黃耆湯、人參養榮湯が奏功した二例  
○沢井かおり<sup>1)</sup>、上村 淳一<sup>1)</sup>、八重樫 稔<sup>1)</sup>  
<sup>1)</sup> 医療法人明日葉会 札幌マタニティ・ウイメンズホスピタル
- 162 女神散を抗うつ薬に併用することで著効した月経前不快気分障害の1例  
○藤田 昌弘<sup>1,2,3)</sup>、伊添 千寿<sup>1)</sup>、西本 隆<sup>2)</sup>  
<sup>1)</sup> 阪神漢方研究所附属クリニック、<sup>2)</sup> 医療法人社団 岐黄会 西本クリニック、<sup>3)</sup> 京阪病院
- 163 妊娠中の熱感、頭痛に滋陰降火湯が有効であった1例  
○大谷 知穂<sup>1)</sup>、玉嶋 貞宏<sup>1)</sup>  
<sup>1)</sup> 玉嶋血液内科・漢方診療所

## 一般演題「悪性腫瘍」

6月8日(日) 11:45~12:25 第12会場

座長：河尻 澄宏（東京女子医科大学附属東洋医学研究所）  
間宮 敬子（信州大学医学部附属病院）

- 164 乳癌治療後の患者に対する漢方治療についての後方視的研究  
○橘 有郁子<sup>1)</sup>、森 裕紀子<sup>1)</sup>、星野 卓之<sup>1)</sup>  
<sup>1)</sup> 北里大学北里研究所病院漢方鍼灸治療センター
- 165 子宮体癌初回治療後の精神症状に漢方治療が有用であった一例  
○関 典子<sup>1)</sup>、岡部 大輔<sup>2)</sup>、福永 智栄<sup>3)</sup>  
<sup>1)</sup> 姫路赤十字病院 産婦人科、<sup>2)</sup> 姫路赤十字病院 麻酔科、<sup>3)</sup> 姫路赤十字病院 緩和ケア内科
- 166 パゾパニブ内服による副作用を漢方薬で軽減し内服継続しえた症例  
○古田 太輔<sup>1)</sup>、河原 章浩<sup>2)</sup>、小川 恵子<sup>2)</sup>  
<sup>1)</sup> 広島大学病院 整形外科、<sup>2)</sup> 広島大学病院 漢方診療センター
- 167 漢方薬と接触鍼を用いた緩和ケアの実践  
○小高ゆき奈<sup>1)</sup>、濱浪 嘉登<sup>1)</sup>、廣瀬 桂子<sup>1)</sup>、瓜生ゆかり<sup>1)</sup>、金山 敏治<sup>1)</sup>、田村 義博<sup>1)</sup>、  
河原 章浩<sup>1)</sup>、小川 恵子<sup>1)</sup>  
<sup>1)</sup> 広島大学病院漢方診療センター

## 一般演題「内科（一般）・副作用」

6月8日(日) 14:00~14:50 第12会場

座長：鍋島 茂樹（福岡大学医学部 総合診療学）  
笠原 裕司（笠原クリニック）

- 168 京都大学医学部附属病院の内科診療科における漢方処方の方針  
○姜 伶奈<sup>1)</sup>、加藤 果林<sup>1)</sup>、生野 真嗣<sup>1)</sup>、小笹 寧子<sup>1)</sup>、金田 和久<sup>1)</sup>、谷川 聖明<sup>1)</sup>、  
江川 美保<sup>1)</sup>、露木 香<sup>1)</sup>、上田 真帆<sup>1)</sup>  
<sup>1)</sup> 京都大学医学部附属病院

# 一般演題プログラム

- 169 漢方エキス製剤のトリプシン阻害活性の評価  
○松尾侑希子<sup>1)</sup>、稲葉 二郎<sup>1)</sup>、三巻 祥浩<sup>1)</sup>  
<sup>1)</sup> 東京薬科大学
- 170 原因不明の微熱・嘔気・頭痛の持続に対する漢方治療中にリケッチア感染症が判明した1例  
○米澤 理可<sup>1)</sup>、橋本 泰樹<sup>1)</sup>、向野 晃弘<sup>1)</sup>、渡り 英俊<sup>1)</sup>、藤本 誠<sup>1)</sup>、柴原 直利<sup>1)</sup>、  
貝沼茂三郎<sup>1)</sup>  
<sup>1)</sup> 富山大学附属病院 和漢診療科
- 171 山梔子による副作用の一症例  
○宮本 新介<sup>1)</sup>、津嶋 伸彦<sup>1)</sup>、木村 容子<sup>1)</sup>  
<sup>1)</sup> 東京女子医科大学附属東洋医学研究所
- 172 医療用防風通聖散エキス製剤ならびに防風通聖散煎液中のセンノシドA, B量の定量  
○井口 巴樹<sup>1)</sup>、三巻 祥浩<sup>1)</sup>  
<sup>1)</sup> 東京薬科大学 薬学部 漢方資源応用学教室

## 一般演題「血液・内分泌・代謝疾患」

6月8日(日) 14:55~15:35 第12会場

座長：小菅 孝明（医療法人KMG 小菅医院・横浜朱雀漢方医学センター）  
堀場 裕子（慶應義塾大学医学部漢方医学センター）

- 173 原発性骨髄線維症による浮腫に越婢加朮湯が有効であった1例  
○杉本 耕一<sup>1,2)</sup>、横山 浩一<sup>2)</sup>、檜山 幸孝<sup>2)</sup>  
<sup>1)</sup> JR東京総合病院、<sup>2)</sup> 証クリニック
- 174 疲労感を訴える女性に対する人參養榮湯の有効性に関する検討  
○田中 秀則<sup>1)</sup>、伊藤 亜樹<sup>2)</sup>、島 仁<sup>3)</sup>、中永士師明<sup>4)</sup>  
<sup>1)</sup> 御野場たなかレディースクリニック、<sup>2)</sup> 秋田赤十字病院、<sup>3)</sup> 小川内科医院、<sup>4)</sup> 秋田大学
- 175 糖尿病性神経障害における漢方治療の有用性の検討  
○吉田 麻美<sup>1)</sup>、八木 愛<sup>1)</sup>、有島 武志<sup>2)</sup>、佐々木一郎<sup>3)</sup>、吉田 滋<sup>4)</sup>、大澤 伸昭<sup>1)</sup>  
<sup>1)</sup> 藍野病院、<sup>2)</sup> 有島内科、<sup>3)</sup> 夙川ささきクリニック、<sup>4)</sup> 吉田医院
- 176 SGLT2阻害薬内服中に糖尿病性ケトアシドーシスとCOVID19を合併入院し、補中益気湯を使用した1例～漢方薬と多臓器連関の考察～  
○丹村 敏則<sup>1)</sup>  
<sup>1)</sup> JA愛知厚生連 知多厚生病院 内科

# 学生発表プログラム

## 学生発表 1

6月8日(日) 13:50~14:40 第7会場

座長：及川 哲郎（東京医科大学病院漢方医学センター）

安田 卓史（東京医科大学 口腔外科学分野）

### ST-01 幽霊部員からアクティブメンバーへ！学生の関心を引き戻すカギ

○成瀬 瑠南<sup>1)</sup>、藤井さくら<sup>1)</sup>、三上 彩<sup>1)</sup>、神田 樹杏<sup>1)</sup>、安田 拓司<sup>1)</sup><sup>1)</sup> 金沢医科大学

### ST-02 「琉球大学中国医学研究会」活動報告

○加藤 楓花<sup>1)</sup>、竹田 彩華<sup>1)</sup><sup>1)</sup> 琉球大学医学部医学科

### ST-03 学生のための順天堂大学東洋医学研究会での部員主体の学習方法の模索

○石井菜々子<sup>1)</sup>、濱口 哲<sup>1)</sup>、友岡 清秀<sup>2)</sup><sup>1)</sup> 順天堂大学医学部、<sup>2)</sup> 順天堂大学衛生学・公衆衛生学講座

### ST-04 フローチャート漢方薬治療ロールプレイによる、東洋医学系サークル活性化の検証

○長谷川 樹<sup>1)</sup>、黒川 貴之<sup>1)</sup>、仁位 清丸<sup>1)</sup>、神田 浩路<sup>1)</sup><sup>1)</sup> 旭川医科大学

### ST-05 学生による東洋医学教育ネットワーク構築の一例～持続可能性へのトライアル～

○田中 陽愛<sup>1)</sup>、一原 愛心<sup>2)</sup>、清山あいり<sup>3)</sup>、立花 涼夏<sup>1)</sup>、橋立 周佳<sup>3)</sup>、山本 創士<sup>3)</sup>、  
日高 大翔<sup>3)</sup>、成田 響太<sup>4,5)</sup><sup>1)</sup> 崇城大学薬学部薬学科、<sup>2)</sup> 鹿児島大学医学部医学科、<sup>3)</sup> 大分大学医学部、<sup>4)</sup> 真央クリニック、<sup>5)</sup> 長湯鍼灸院

## 学生発表 2

6月8日(日) 14:45~15:35 第7会場

座長：中田 薫（中田医院 中国医学研究所）

菅原 健（健友堂クリニック／山梨大学 麻酔科／健康科学大学）

### ST-06 「ツボを押さえる」「興味を持続する」学生のための東洋医学レッスン

○佐々木 恵<sup>1)</sup>、山本 莉子<sup>1)</sup>、滝田 彩枝<sup>1)</sup>、増田 卓也<sup>2,3,4)</sup><sup>1)</sup> 国際医療福祉大学プライマリケア研究会東洋医学部門、<sup>2)</sup> (一社) 北辰会、<sup>3)</sup> 三井記念病院 総合内科・膠原病リウマチ内科、<sup>4)</sup> 東邦大学病院大森医療センター 東洋医学科

### ST-07 横浜市立大学東洋医学研究会 活動報告

○杉田 季穂<sup>1)</sup>、畝田 一司<sup>2)</sup>、富田 潤<sup>1)</sup>、三室 純生<sup>3)</sup><sup>1)</sup> 横浜市立大学医学部医学科、<sup>2)</sup> 福島県立医科大学会津医療センター、<sup>3)</sup> 九州大学

### ST-08 大黃甘草湯のレスポonder・ノンレスポonderは何が決めるのか？

ー 腸内細菌叢と腸管バリア機能から新たなメカニズムを探る ー

○館上 有希<sup>1)</sup>、兵庫 はな<sup>1)</sup>、高原 千穂<sup>1)</sup>、井関 將典<sup>2)</sup>、井上 裕文<sup>3)</sup>、富田 陵子<sup>4)</sup>、  
巴山 忠<sup>4)</sup>、石原 克彦<sup>5)</sup>、田中 隆<sup>6)</sup>、高山 健人<sup>1,7)</sup><sup>1)</sup> 福山大学薬学部漢方薬物解析学研究室、<sup>2)</sup> 川崎医科大学免疫学教室、<sup>3)</sup> 福山大学薬学部臨床分析科学研究室、<sup>4)</sup> 福岡大学薬学部臨床分析科学、<sup>5)</sup> 川崎医療福祉大学総合教育センター、<sup>6)</sup> 長崎大学大学院医歯薬学総合研究科、<sup>7)</sup> 昭和医科大学薬学部天然医薬治療学部門

## 学生発表プログラム

### ST-09 イベントを通して東洋医学を学ぶきっかけを作るー学生による大学祭企画への取り組みー

○清水 和愛<sup>1)</sup>、日野こころ<sup>1)</sup>、佐藤 里佳<sup>1)</sup>、酒井 文菜<sup>1)</sup>、増田 百花<sup>1)</sup>、村澤 樹<sup>1)</sup>、  
夏目 大輝<sup>1)</sup>、伊藤 音生<sup>1)</sup>、藤田 格<sup>1)</sup>

<sup>1)</sup> 常葉大学健康プロデュース学部健康鍼灸学科

### ST-10 昭和医科大学による漢方・生薬に対する知識を深める研究活動

○寺崎 佳帆<sup>1)</sup>、根岸 亜衣<sup>2)</sup>、前間 愛瑠<sup>2)</sup>、八木 倫子<sup>2)</sup>、隠明寺宥歩<sup>3)</sup>、辻 穂子<sup>3)</sup>、  
関根 愛珠<sup>1)</sup>

<sup>1)</sup> 昭和医科大学 薬学部、<sup>2)</sup> 昭和医科大学 医学部、<sup>3)</sup> 昭和医科大学 歯学部

